山梨県韮崎市発掘調査報告書

平成18年度

市内遺跡試掘確認調査及び個人住宅等発掘調査

報　告　書

有無確認・試掘調査

宿尻遺跡第2地点

宿尻第二遺跡B地点

韮崎市教育委員会

2007

平成18年度

市内遺跡試掘確認調査及び個人住宅等発掘調査

報　告　書

有無確認・試掘調査

宿尻遺跡第2地点

宿尻第二遺跡B地点

韮崎市教育委員会

2007

序　　文

韮崎市は武田発祥の地であり、武田氏ゆかりの史跡が数多く残っております。武田氏最後の城である新府城跡や関連のある武田八幡宮、願成寺、白山城跡や能見城跡があり、また治水遺構として勅使川旧堤防跡（将棋頭）など挙げ始めれば枚挙に暇のないほどであります。

このような史跡もさることながら、市内には数多くの遺跡を有しております。遺跡の多くは地下に埋没していることから、土地の改変時にその様相が把握されることが常であります。本年度も個人住宅建設等によって今まで未把握であった地域の埋蔵文化財の包蔵状況の一部が明らかとなりました。このような積み重ねにより「武田の里　にらさき」に住んだ先人たちの暮らしが少なからず把握できることと考えております。

遺跡の調査及び本書の刊行が近隣の方々をはじめ多くの方々のご理解とご協力の中で遅滞なく進みましたことをこの場をかりて感謝申し上げます。

韮崎市教育委員会
教育長　作地　敏久

例　　言

1　本書は市内遺跡試掘調査及び個人住宅建設に伴う事前調査の報告書である。

2　発掘調査ならびに整理作業は韮崎市教育委員会で実施した。

3　試掘・発掘調査ならびに整理作業の担当者は次の通りである。

試掘・発掘調査：山下孝司・閏間俊明

整理作業：閏間俊明

4　本書の編集・執筆は閏間俊明がおこなった。

5　本書で使用した地図は国土交通省国土地理院発行の地形図（1:25,000・1:50,000）、地勢図（1:200,000）、韮崎市発行の都市計画図（1:2,500・1:5,000）、韮崎市所有の地籍図（1:4,000）、ゼンリン住宅地図を原図に使用している。

7　本調査に関わる出土品・諸記録は韮崎市教育委員会において保管されている。

8　発掘調査から本報告書刊行までの間、多くの諸氏・諸機関から多大なご助言、ご教示、ご配慮を賜った。

9　組織

韮崎市教育委員会

教育長　作地敏久

課　長　向山正俊

調整官　米山宗義

企画官　山西さつき

リーダー　内藤一穂・山下孝司

係　員　清水育子・閏間俊明・清水正之

目　　次

序　文

例　言

目　次

第１章　事業の概要

　１　市内遺跡有無確認調査

　２　周知の埋蔵文化財包蔵地の試掘・発掘調査

　３　埋蔵文化財の活用について

第２章　試掘・発掘調査の概要

第３章　宿尻遺跡第２地点の本報告

第４章　宿尻第二遺跡Ｂ地点の本報告

図　版

第１章　事業の概要

1. 市内遺跡有無確認調査

平成 18 年度には、周知の埋蔵文化財包蔵地の問い合わせ件数は 213 件である（なお、文書によらない問い合わせは含まれていない）。そのうち周知の埋蔵文化財包蔵地に該当するものは 42 件であった。周知の埋蔵文化財包蔵地であるか現状で判断し得ない地域については、教育委員会の担当職員が現地で立会い遺跡の有無の確認を行なった。新たな遺跡の発見は今年度はない。有無確認調査を実施した位置第１～４表である。

本年度も藤井町南下条・北下条での宅地造成や住宅建設などに伴う確認が多い。

2. 周知の埋蔵文化財包蔵地の試掘・発掘調査

平成 18 年度には 37 件の試掘調査、５件の本調査（市内遺跡事業以外も含む）を実施している。本調査については次章に譲る。37 件の試掘調査のうち、遺構・遺物の確認されたのは７件である。本年度に本調査となったのは大輪寺関連遺跡(601)、宿尻遺跡(898)など５件である。その他の女夫石遺跡(1018)・宮ノ前遺跡(996)・下横屋遺跡(918)・滝坂遺跡(124)は平成 19 年度に本調査を実施することで事業者と協議している。

3. 埋蔵文化財の活用について

平成 18 年度の埋蔵文化財等を用いた活用事業は、ふるさと歴史再発見ウォーク２回、女夫石遺跡体験発掘４回（２日間）、遺跡見学会３回（新府城跡・女夫石遺跡）、出前塾講座等を実施した。いずれも、埋蔵文化財のみを対象とするのではなく、埋蔵文化財をとりまく周辺の地域の歴史的文化を伝えることを主眼としている。近年は、埋蔵文化財のみを対象とするよりも、それを取り巻く景観等を含めた「見方」に対する関心が高まっているようである。

第２章　試掘・発掘調査の概要

試掘・本調査をおこなった遺跡に関してその概要を以下に報告する。

女夫石遺跡（水道管敷設事業）1018

包含層の保存状況が良好であることを把握した。水道管を敷設することで遺跡の破壊は免れないため、事業者と協議中である。

枇杷塚遺跡（個人住宅）1015

西側に沢があり、その沢地形を過去に埋め立てた上で既存の構造物が建設されている。掘削予定面から 50 ㎝程度掘り下げたが、過去の盛土内であった。盛土以前までの地表面にまで工事が及ばず、また旧地表面までの掘削は盛土を不安定にすることから、それ以上の調査を行なわないこととした。よって、遺構・遺物の存在は未確認である。

北下条殿田遺跡（個人住宅）1020

遺構・遺物は確認されていない。

宮ノ前遺跡（民間開発）996

試掘調査の結果、耕作土（床土）の下で遺物の包含することを確認した。遺物は縄文時代中期及び平安時代である。開発により遺跡の保存が不可能な場所もあることから、現在事業者と協議中である。

武田北原遺跡（個人住宅）1024

遺構・遺物は確認されていない。

下横屋遺跡（宅地造成）918

造成予定地の西側を流れる沢周辺においては遺構・遺物は確認されなかったが、他地点では確認された。包含範囲では、道路部分を除き、盛土保存が可能なことから、道路予定部分の発掘調査の実施に向けて事業者と協議中である。

下横屋遺跡（個人住宅）856

宅地造成時に盛土保存の協定を締結している地点である。個人住宅の建設にあたり、遺跡の保存が明確であることから、協定書内容の変更を行い、工事立会いをおこなった。

駒井上野遺跡（倉庫）1159

建設予定地の西側に塚があり、それに関わる遺構・遺物の出土の可能性があったが、確認し得なかった。

堂坂上遺跡（個人住宅）659

遺構・遺物は確認されていない。

宮ノ前第５遺跡（個人住宅）681

遺構・遺物は確認されていない。

北下条殿田遺跡（個人住宅）596

遺構・遺物は確認されていない。

上小路遺跡（個人住宅）307

白山城跡の城下部分に該当する地域である。遺構・遺物は確認されなかった。

大輪寺関連遺跡（個人住宅）601

大輪寺の東側を通る旭バイパス建設に伴い山梨県教育委員会で実施した大輪寺東遺跡と隣接する。遺構・遺物が確認されたことから、事業者と協議し、保存の不可能な浄化槽設置予定地の本調査を実施した。現在、出土遺物等について整理中である。

石水遺跡（県道拡張）122

遺構・遺物は確認されなかった。

御座田第二堤（公園整備）414

現状を変更しないことから現地の確認のみを実施した。

女夫石遺跡（県営農道敷設）600

県営農道敷設事業に伴い本調査が必要なことから、本年度発掘調査を実施した（県営事業）。また、途中工事拡張があったため試掘調査を実施し、拡張範囲にまで遺跡の広がりが明白となったことから本調査に移行した。試掘調査では廃棄域から脆弱遺物が検出されたために、委託し取り上げをおこなった。縄文時代中期及び平安時代（10～11 世紀）の集落跡の存在を把握した。縄文時代では竪穴住居跡はもとより、巨石を中心に土偶 70 点以上、石棒３点、ミニチュア土器３点以上や多孔石など非日常的な道具の廃棄された地点が帯状に確認された。竪穴住居跡の確認できる空間とは明らかに一線を画しており、縄文時代中期の女夫石遺跡内での空間構造を把握できる資料を提供した。整理作業は平成 19～20 年度に実施予定である。また、出土品に関しては文化庁の主催する新発見列島展 2007 に出品予定である。

飯米場遺跡（個人住宅）597

既存の建造物建設時に台地の掘削がおこなわれていた。新たに掘削する範囲の試掘調査を実施したが遺構・遺物は確認できなかった。なお、当地の上方には縄文時代中期を主体とした集落跡の存在が確認されている。

北堂地・蕪田遺跡（個人住宅）1078

遺構・遺物は確認されていない。

藤塚坂上遺跡（個人住宅）1023

遺構・遺物は確認されていない。

久保屋敷遺跡（民間開発）873

工場建設以前に表面採集などで遺跡であることが知られていた（『韮崎市誌』）が、工場建設に伴い多くの

範囲が消滅したと考えられる。今回は新規の建造物であることから、地下に遺構・遺物が保存されている可能性があることから試掘調査を実施したが、確認するにはいたらなかった。

坂井遺跡（集合住宅）694

遺構・遺物は確認されていない。なお、届出地の南側のやや高い台地には古墳時代前期の集落跡（坂井南遺跡）の存在が確認されている。

藤塚坂上遺跡（集合住宅）783

遺構・遺物は確認されていない。

枇杷塚遺跡（個人住宅）903

遺構・遺物は確認されていない。

宿尻遺跡（個人住宅）898

古墳時代前半の竪穴住居跡３軒、近世の土坑墓２基が確認された。工法上現地の保存が不可能なことから、本調査を実施した。

石水遺跡（個人住宅）440

遺構・遺物は確認されていない。

堀切遺跡（管敷設工事）385・911

遺構・遺物は確認されていない。なお、本道路の周辺には御座田遺跡があり、御座田村や堀切の歴史を検討する上で極めて重要な地域である。

北下条殿田遺跡（個人住宅）350

遺構・遺物は確認されていない。当地点の東側は沢地形であり、地形的には居住域の境界域となっている可能性がある。

下横屋遺跡（個人住宅）368

宅地造成時に盛土保存の協定を締結している地点である。個人住宅の建設にあたり、遺跡の保存が明確であることから、協定書内容の変更を行い、工事立会いをおこなった。

丸山東遺跡（携帯基地局建設）367

遺構・遺物は確認されていない。なお、周辺では過去に縄文時代前期、弥生時代後期及び江戸時代の遺構・遺物が確認されている。

宮ノ前第５遺跡（個人住宅）378

遺構・遺物は確認されていない。

上ノ山立石遺跡（個人住宅）223

遺構・遺物は確認されていない。

能見城跡（道路拡幅）123

遺構・遺物は確認されていない。なお、浅野文庫絵図などに描かれている古道は現道東側の能見城山の山すそと考えられる。

宮ノ前第５遺跡（個人住宅）75

遺構・遺物は確認されていない。

下横屋遺跡（個人住宅）13

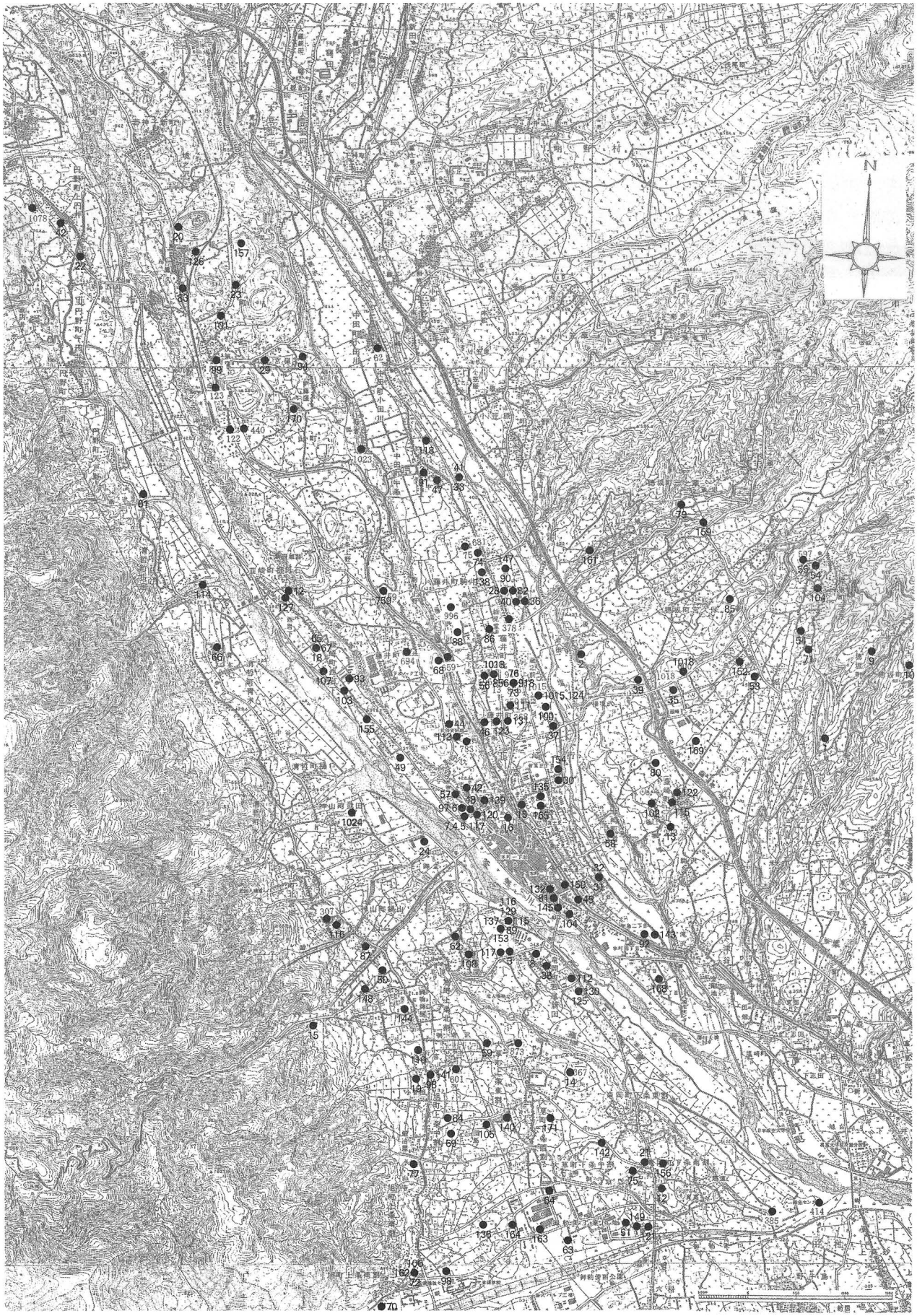
遺構・遺物は確認されていない。なお、周辺では弥生時代等の遺跡が展開していることが把握されている。

蓬田遺跡（寺院改築）62

遺構・遺物は確認されていない。

滝坂遺跡（道路建設）124

古墳時代から平安時代の土師器が出土し、遺構を確認した。道路建設により遺跡が破壊されることが明らかなことから、事業者と協議中である。



第１図　埋蔵文化財有無確認調査等実施位置図

平成18年度　埋蔵文化財包蔵地有無確認調査地等一覧表

No	所在地	外	開発目的	有無	備考
1	穂坂町上今井字高原尾 388-1		鉄塔	無	
2	穂坂町宮久保字上ノ原 2283	3	不動産評価の資料	－	
3	大草町若尾字竹ノ下 638-2		個人住宅	無	
4	水神一丁目 4787-8		個人住宅	無	
5	水神一丁目 4777-14		個人住宅	無	
6	水神一丁目 4787-7		個人住宅	無	
7	水神一丁目 4787-9		個人住宅	無	
8	大草町若尾字大坪９８２		個人住宅	無	
9	穂坂町上今井字上組 1547-1		鉄塔	無	
10	穂坂町上今井字梅の久保 2271-1		鉄塔	無	
11	上祖母石 2439-3		個人住宅	無	
12	龍岡町下條南割字宮本 220-1		個人住宅	無	
13	上ノ山字立石 851-1		個人住宅	無	高袋遺跡（未検出）
14	大草町上條東割字上ノ久保 1484-1		鉄塔	無	丸山東遺跡（未検出）
15	旭町上條北割字鎌倉 4058		鉄塔	無	
16	富士見ヶ丘一丁目 397	1	店舗	無	
17	藤井町南下條字水無 399-3	2	個人住宅	無	
18	下祖母石 2265		共同住宅	無	
19	旭町上條中割字小曽根 2195-2	1	個人住宅	無	
20	穴山町重久 6247-1		鉄塔	無	
21	龍岡町下條東割字長塚道上 775-17	1	個人住宅	無	
22	円野町上円井 1695	1	個人住宅	無	
23	穴山町字阿原頭 6991-4	3	個人住宅	無	
24	神山町鍋山 1-1		韮崎西中学校建設	無	
26	旭町上條南割字外御勅使 3314-309	1	店舗	無	
28	藤井町駒井字砂宮神 3108-7	3	個人住宅	無	
29	穴山町字伊藤窪 3531-1		個人住宅	無	
30	若宮二丁目 971-8		個人住宅	無	
31	中島一丁目 2056-1		個人住宅	無	
32	中島一丁目 2056-1		個人住宅	無	
34	穂坂町宮久保ツガ山 6254-1		鉄塔	無	
35	穂坂町宮久保字三百水 720	34	工場建設	無	
36	藤井町駒井 3500-2	1	個人住宅	無	
37	藤井町南下條字下河原 135-1		貸駐車場用地	無	
38	龍岡町若尾新田字東河原 325-1		個人住宅	無	

No	所在地	外	開発目的	有無	備考
39	穂坂町宮久保字山神 4977-1		個人住宅	無	
40	藤井町駒井字砂宮神 3458-3	3	個人住宅	無	
41	中田町中條字下木戸 1144-4	11	店舗	無	
42	富士見ヶ丘二丁目 22		鉄塔	無	
43	円野町上円井字宮ノ前 1175		個人住宅	無	
44	藤井町南下條字坂上 858-1		鉄塔	無	
45	本町三丁目 2694-9		個人住宅	無	
46	藤井町南下條 734		個人住宅	無	
47	中田町中條字西町 792		個人住宅	無	
48	水神一丁目 4777-4		個人住宅	無	
49	一ツ谷 1960-1		パイロン建設	無	
50	旭町上條北割字桜木 1980-4	3	個人住宅	無	
51	龍岡町下條南割字西原 495-1	14	開発行為許可申請	－	
53	穂坂町三ツ沢字鳥之小池 322-3		個人住宅	無	
54	穂坂町三ツ沢字小前下割 2127-1	1	個人住宅	無	
55	穂坂町宮久保ツガ山 6192-1		個人住宅	無	飯米場遺跡（未検出）
56	藤井町北下條字田中地 363-1		個人住宅	無	北下條殿田遺跡（未検出）
57	水神二丁目 5037-1		個人住宅	無	
58	岩下 129		個人住宅	無	
59	大草町上条東割字大石 468-7	1	個人住宅	無	
60	清哲町青木字東屋敷 1383-1		個人住宅	無	
61	円野町入戸野 995-3	2	倉庫	無	
62	大草町若尾字東田 207-1	1	個人住宅	無	
63	大草町下條西割字向新田 1411-46	1	倉庫	無	
64	大草町下條西割字前新田 1013-1	4	倉庫	無	
65	下祖母石 2265		共同住宅	無	
66	藤井町南下條 246-2	4	防災備蓄倉庫	無	
67	下祖母石 353-2		個人住宅	無	
68	藤井町北下條字坂上 2168-1	1		有	堂坂上遺跡（検出）
69	旭町上條中割字穴田 362-1		個人住宅	無	
70	旭町上條南割字外御勅使 3314-394		社員寮	無	
71	穂坂町三ツ沢字小前下割 2061	1	個人住宅	無	
72	旭町上條南割字外御勅使 3314-393		個人住宅	無	
73	藤井町北下條字下横屋 1523	2	個人住宅	有	
74	藤井町駒井 2577-3		個人住宅	有	
75	大草町下條中割 137		個人住宅	無	

No	所在地	外	開発目的	有 無	備考
76	藤井町北下條字横尾 1550-1	3	個人住宅	無	
77	旭町上條南割字山寺 1747-3	6	個人住宅	無	
78	旭町上條南割字大御勅使 297-4		個人住宅	無	
79	穂坂町三之蔵字日影平 4280-1		個人住宅	無	
80	上ノ山字外輪原 3723-1	1	個人住宅	無	
81	本町二丁目 4249-1	1	個人住宅	無	
82	藤井町駒井字宮神 3110-3	2	個人住宅	無	
83	穴山町字次第窪 5491	1	農業用倉庫	無	
84	旭町上條中割字梅木田 738-1	5	個人住宅	無	
85	穂坂町宮久保字夏狩 5162-1		車両置場造成	無	
86	若宮二丁目 971-6		個人住宅	無	
87	神山町鍋山字山田 2083		個人住宅	無	
88	藤井町駒井字宮の前 1434-1	4	福祉施設	有	
89	龍岡町若尾新田字海老島 32-6		個人住宅	無	
90	藤井町駒井字砂宮神 3111-7	1	個人住宅	無	
91	中田町中條字西町 766	1	農業用倉庫	無	
92	中島二丁目 3036-4		個人住宅	一	
93	下祖母石 2081	3	車庫	無	
94	穴山町 3241-1	1	個人住宅	無	
95	若宮一丁目 1378-1		共同住宅	無	
97	水神一丁目 4777-6		個人住宅	無	
98	旭町上條北割字宮下 3873-1	2	個人住宅	無	
99	穴山町字宿尻 4453-3		個人住宅	有	
100	藤井町北下條字枇杷塚 1408-1	2	個人住宅	有	
101	穴山町字次第窪 4907		倉庫	有	
102	上ノ山字北堀 3588-3		個人住宅	無	
103	下祖母石 2077-1	1	個人住宅	無	
104	穂坂町三ツ沢字新木林 2366-1		個人住宅	無	
105	旭町上條中割字梅木田 598-31		個人住宅	無	
106	旭町上條南割字外御勅使 3314-391		個人住宅	無	
107	下祖母石 2137	2	個人住宅	無	
108	大草町若尾字上手屋敷 792	2	避難施設	無	
109	本町三丁目 4215-2		野立て看板	無	
110	旭町上條北割 2807-1		個人住宅	無	
111	藤井町北下條字下横屋 1599-5		個人住宅	無	
112	龍岡町若尾新田字東河原 528-1	1	個人住宅	無	

No	所在地	外	開発目的	有無	備考
113	藤井町南下條字坂上 826-1		個人住宅	有	
114	清哲町青木字上河原 175-25	1	倉庫	無	
115	上ノ山字北堀 3588-4		車庫	無	
116	神山町鍋山字上小路 1811-1		美術館	無	
117	大草町若尾 333-9		自動車解体場	無	
118	中田町中條字中河原 1755-2	3		無	
119	水神一丁目 4777-5		個人住宅	無	
120	水神一丁目 4777-8		個人住宅	無	
121	龍岡町下條南割字西原 495-1	14	工場新築	無	
122	上ノ山字立石 950	1	工場新築	無	
123	藤井町北下條字殿田 1686-1		個人住宅	有	
124	藤井町北下條字枇杷塚 1359	3	個人住宅	有	
125	龍岡町若尾新田字東河原 484	1	共同住宅	無	
126	穴山町字重久 6368-1		個人住宅	無	
127	下祖母石 392		個人住宅	無	
129	龍岡町若尾新田字海老島 32-2		個人住宅	無	
130	龍岡町若尾新田 484		共同住宅	無	
131	藤井町南下條字水無 444-1	3	倉庫	無	
132	本町二丁目 4268-3		個人住宅	無	
134	若宮一丁目 519-1	2	共同住宅	無	
135	若宮二丁目 1270		整形外科診療所	無	
136	旭町上條南割字二階屋 584-3	3	資材置場	無	
137	龍岡町若尾新田 32-7		建売住宅	無	
138	藤井町駒井字宮ノ前 2622		個人住宅及び農業用倉庫	有	宮ノ前第 5 遺跡（検出）
139	富士見ヶ丘 222-5	4		無	
140	旭町上條中割 598-45		個人住宅増築	無	
141	旭町上條北割 3874	1	個人住宅	無	
142	大草町下條中割字宮前道 84		個人住宅	無	
143	中島二丁目 2266-1	6	自動車教習所拡張	―	
144	旭町上條北割 2757-1	1	ひだまりの家移築	無	
145	本町三丁目 4246-1		店舗	無	
146	藤井町南下條字山影 691-3		集合住宅	無	
147	藤井町駒井字砂宮神 3108-5	1	個人住宅	無	
148	旭町上條北割字桜木 1985-58		個人住宅	無	
149	龍岡町下條南割字西原 450-1	5	倉庫	無	
150	本町二丁目 3-27		個人住宅	―	

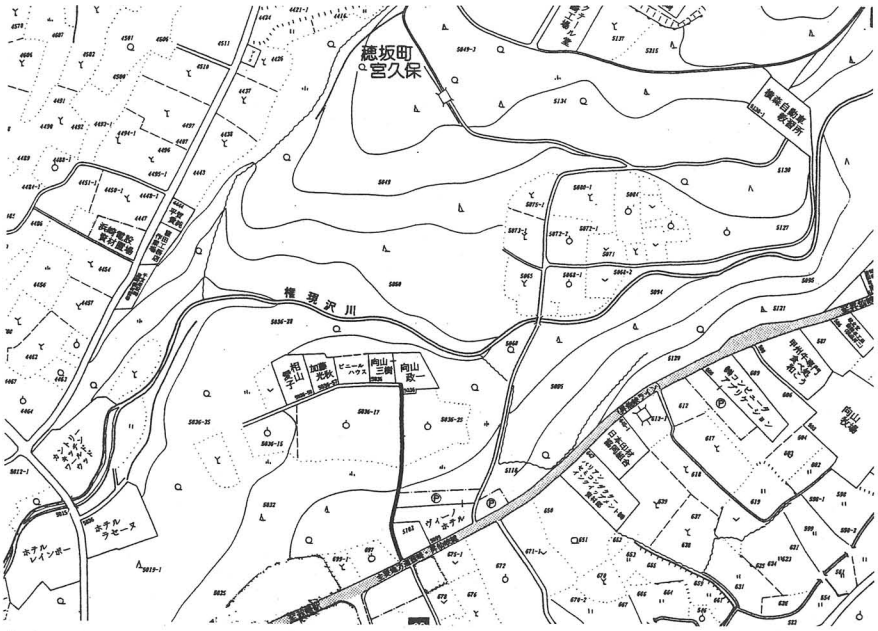
No	所在地	外	開発目的	有無	備考
151	龍岡町若尾新田字海老島 32-11		個人住宅	無	
152	穂坂町宮久保字琵琶坂 189-4		個人住宅	無	
153	大草町若尾字東田 359-1		工場増築	無	
154	若宮三丁目 858-15		個人住宅	無	
155	一ツ谷 1954-1	1	店舗新築	無	
156	龍岡町下條南割字北原 1045	3	診療所兼住宅	無	
157	穴山町字阿原頭 6872-1	5	風況測定器設置	無	
159	穂坂町三之蔵字蛇石沢 4094-1	1	個人住宅	無	
160	龍岡町下條南割字穂並 1295		個人住宅	無	
161	穂坂町三之蔵字宮ノ下 3158-2		個人住宅	無	
162	旭町上條南割 3314-392		個人住宅	無	
163	大草町下條西割字向新田 1200-1	14	工場増築	無	
164	旭町上條南割字二階屋 477-1		倉庫増築	無	
165	若宮 2 丁目 1270	2	薬局新築	無	
166	龍岡町若尾新田字海老島 32-5		個人住宅	無	
167	円野町下円井字御座石 3651		公衆便所	―	
168	栄 1 丁目 3315	7	イズモホール新築工事	―	
169	穂坂町三ツ沢字女夫石 4094-1		携帯基地局追加工事	無	
170	穴山町字石水 3159-2		作業小屋新築	無	
171	大草町下條西割字侭下 309	7	分譲地造成	無	

（注１）　有無の欄の「―」は、有無確認調査未実施を示す。

文化財保護法第 93・94 条関連一覧表

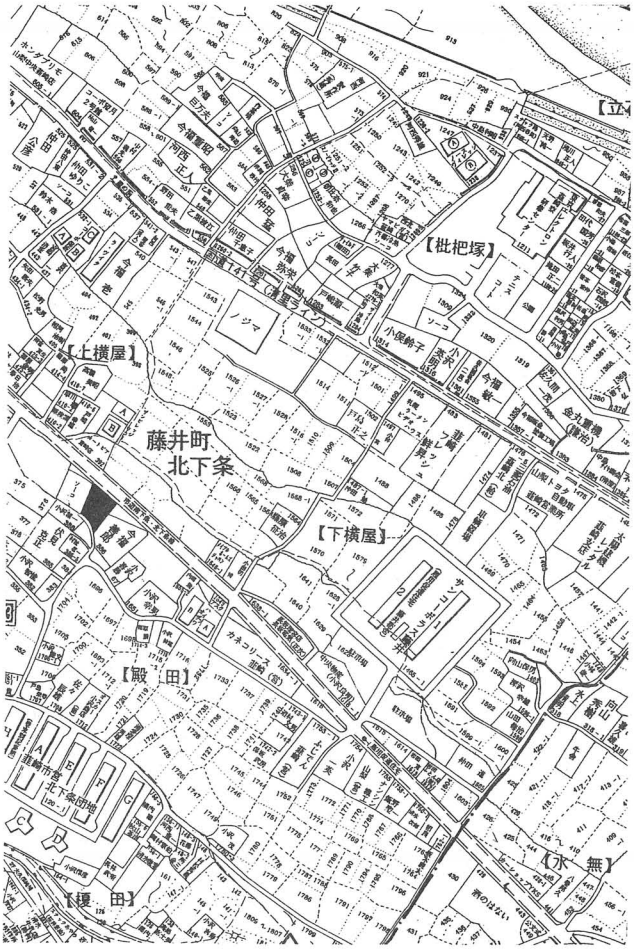
No	所在地	外	開発目的	有無	備考
1018	穂坂町宮久保 5036		水道管の埋設	有	女夫石遺跡
1015	藤井町北下條字枇杷塚 1359	3	個人住宅	無	枇杷塚遺跡
1020	藤井町北下條字殿田 1686-1		個人住宅	無	北下条殿田遺跡
996	藤井町駒井字宮の前 1434-1	4	福祉施設	無	宮ノ前遺跡
1024	神山町武田字北原 647-2		個人住宅	無	武田北原遺跡
918	藤井町北下條字下横屋 1524	7	宅地造成	有	下横屋遺跡
856	藤井町北下條字下横屋 1526-1		個人住宅	有	下横屋遺跡
759	藤井町駒井字西御門 930-1		個人住宅	有	駒井上野遺跡
659	藤井町北下條字坂上 2168-1	1	工場	有	堂坂上遺跡
681	藤井町駒井 2577-3		個人住宅	有	宮ノ前第 5 遺跡

No	所在地	外	開発目的	有無	備考
596	藤井町北下條字田中地 363-1		個人住宅	有	北下条殿田遺跡
307	神山町鍋山字上小路 1749-1		個人住宅	有	上小路遺跡
601	旭町上條北割字宮下 3847		個人住宅	有	大輪寺関連遺跡
122	穴山町夏目		道路	有	石水遺跡
414	龍岡町下條南割地内		河川整備	有	御座田第二堤
600	穂坂町宮久保字女夫石 5036-25		道路	有	女夫石遺跡
597	穂坂町宮久保字ツガ山 6192-1		個人住宅	有	飯米場遺跡
1078	円野町上円井字蕪田 1022		個人住宅	有	北堂地・蕪田遺跡
1023	中田町中條字藤塚 2849		個人住宅	有	藤塚坂上遺跡
873	大草町上条東割 114		ボイラー室等	有	久保屋敷遺跡
911	龍岡町下條南割地内		下水道建設　試掘調査		堀切遺跡
694	藤井町坂井字村ノ前 606-1		個人住宅	有	坂井遺跡
783	藤井町南下條字坂上８２６－１		集合住宅	有	藤井坂上遺跡
96	穂坂町大字宮久保字琵琶坂 67-1～6253		道路		
903	藤井町北下條字枇杷塚 1408-1	2	個人住宅	有	枇杷塚遺跡
898	穴山町字宿尻 4453-3	1	個人住宅	有	宿尻遺跡
440	穴山町字石水 3105		個人住宅	有	石水遺跡
385	龍岡町下條南割地内		下水道	有	堀切遺跡
350	藤井町北下條字殿田 1646-1		個人住宅	有	北下条殿田遺跡
368	藤井町南下條字水無 420-2	1	個人住宅	有	下横屋遺跡
367	大草町上條東割字上ノ久保 1484-1		鉄塔	有	丸山東遺跡
378	藤井町駒井 2704-1		個人住宅	有	宮ノ前第 5 遺跡
223	上ノ山字立石 851-1	1	個人住宅	有	上ノ山立石遺跡
123	穴山町夏目地内		道路	有	能見城跡
124	水神二丁目地内		道路		滝坂遺跡
75	藤井町駒井字宮ノ前 2299-1		個人住宅	有	宮ノ前第 5 遺跡
13	藤井町北下條字下横屋 1469-1	1	共同住宅	有	下横屋遺跡
62	中田町小田川字蓬田 637-1	1	個人住宅	有	蓬田遺跡



女夫石遺跡1018

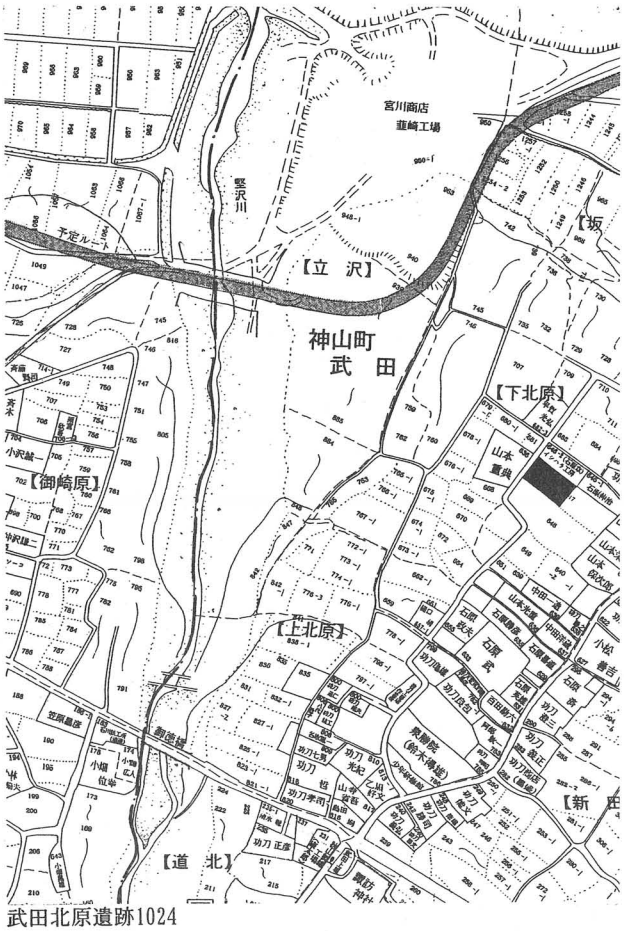
枇杷塚遺跡1015



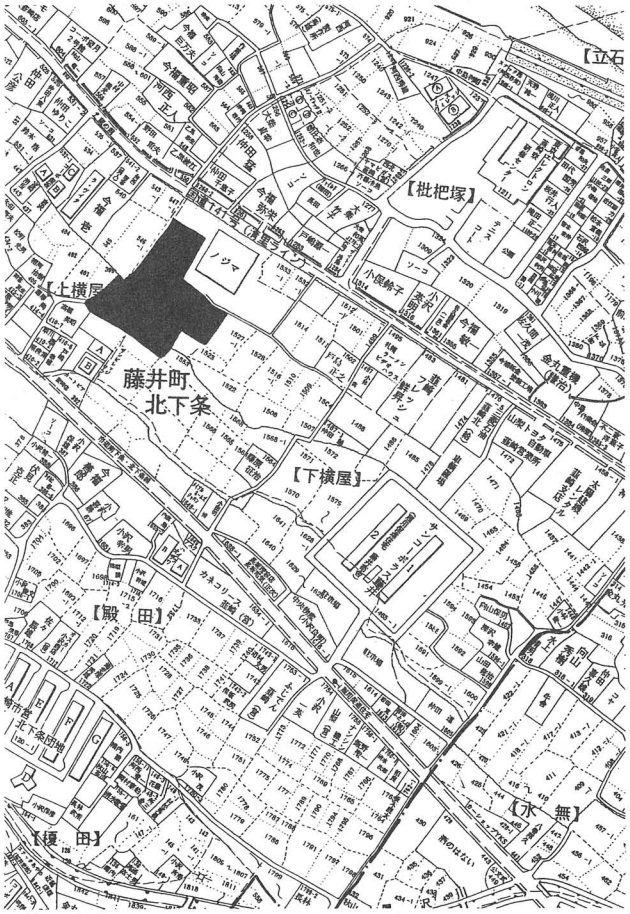
北下條殿田遺跡1020

第２図　埋蔵文化財包蔵地試掘調査等位置図①

宮ノ前遺跡996



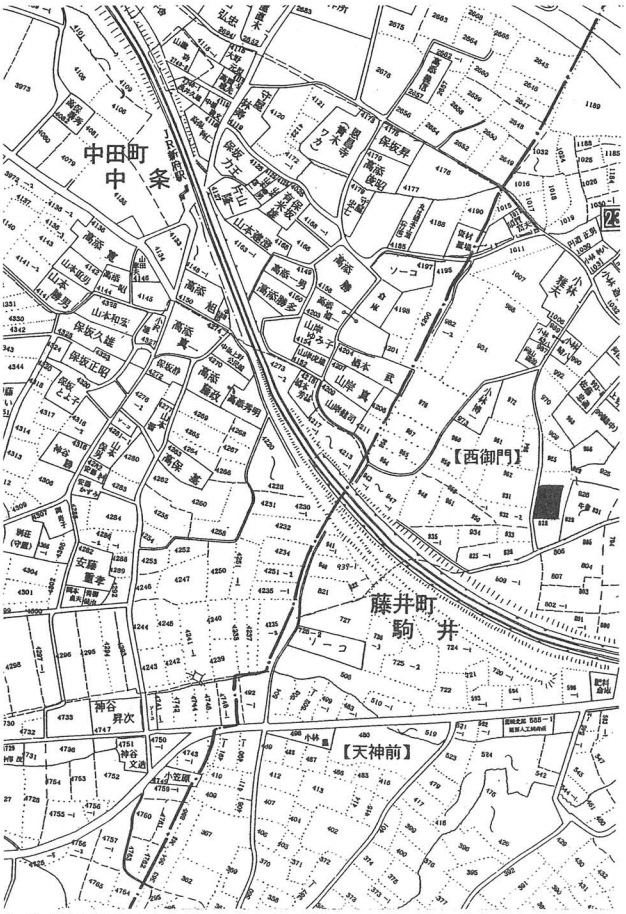
武田北原遺跡1024



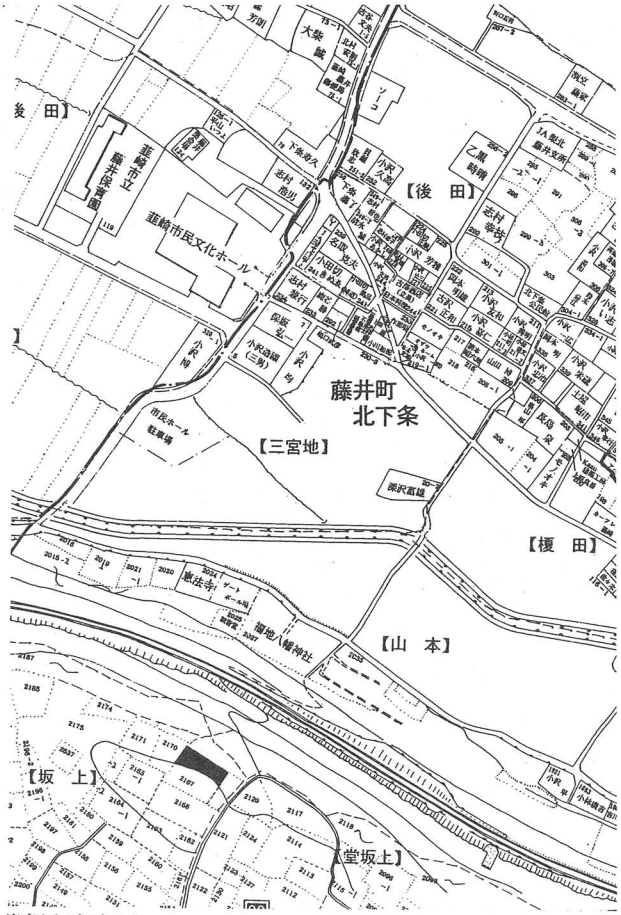
下横屋遺跡918

下横屋遺跡856

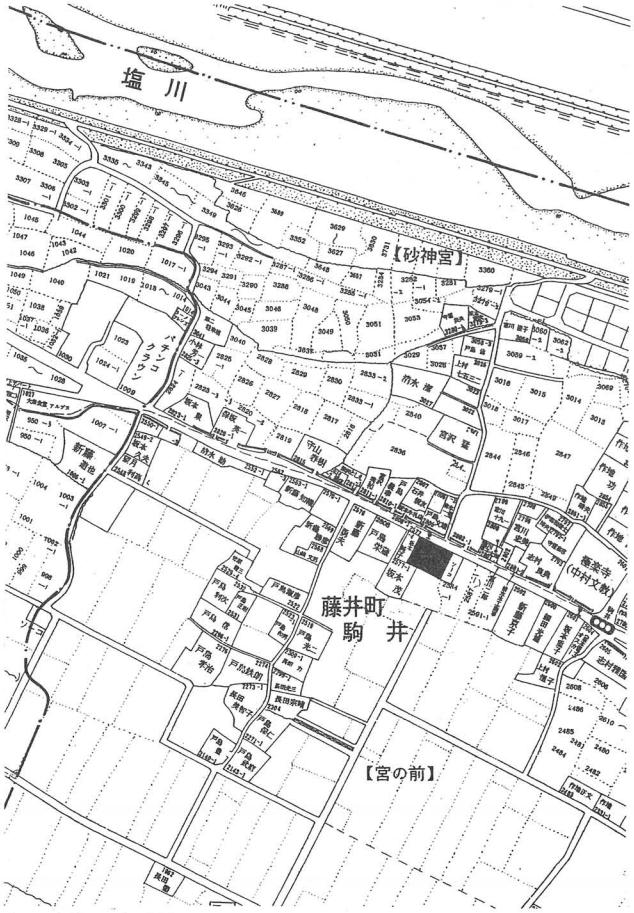
第３図　埋蔵文化財包蔵地試掘調査等位置図②



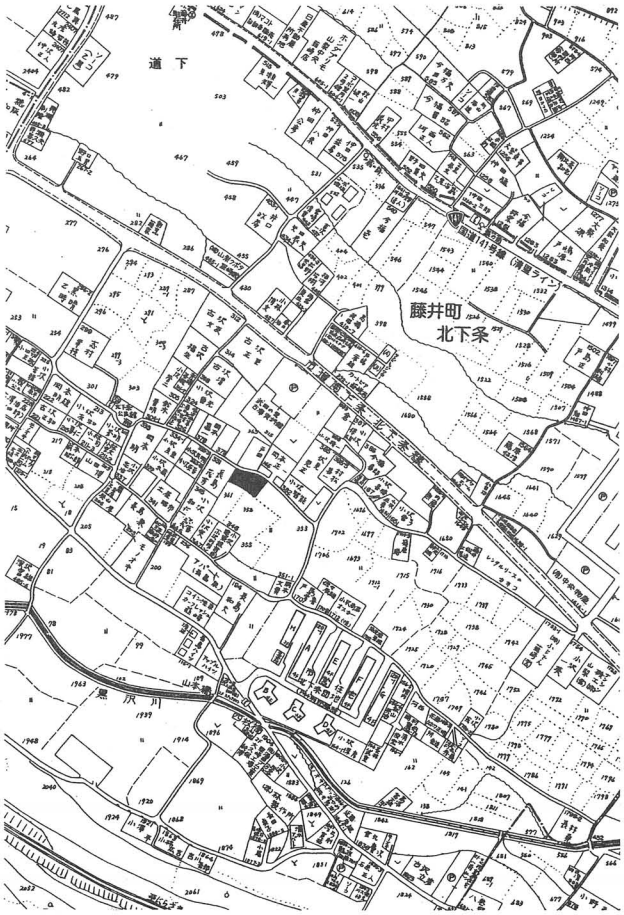
駒井上野遺跡759



堂坂上遺跡659

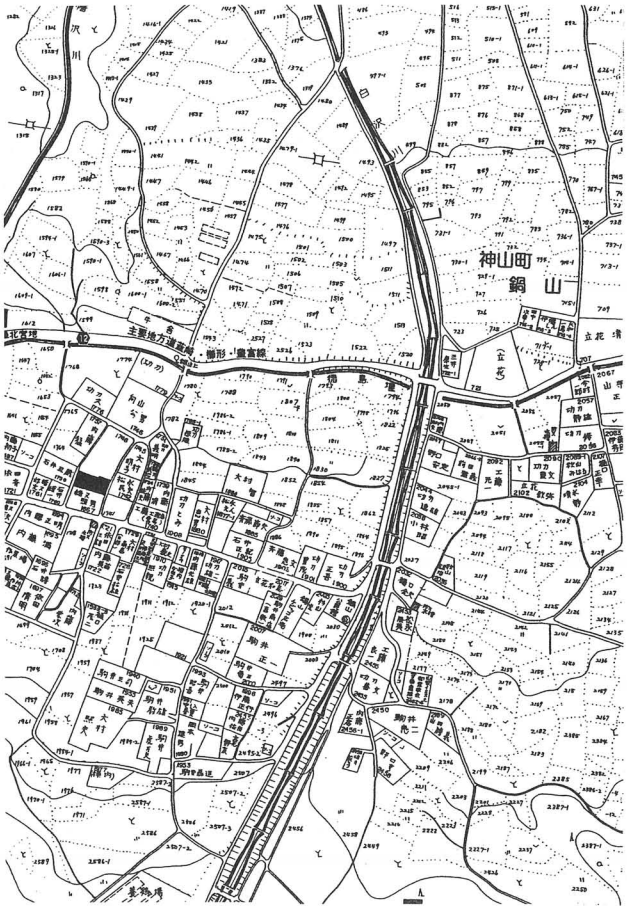


宮ノ前第５遺跡681



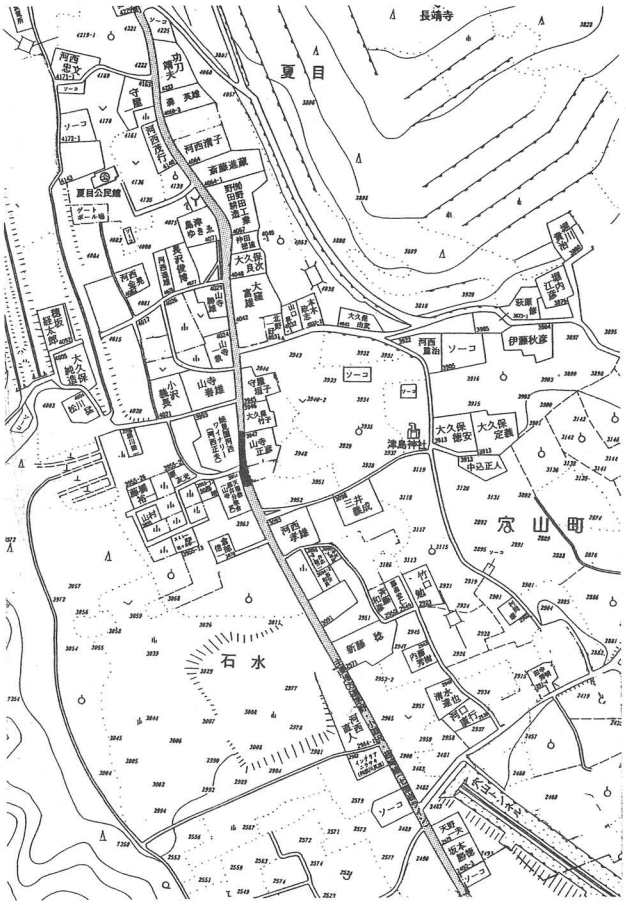
北下條殿田遺跡596

第４図　埋蔵文化財包蔵地試掘調査等位置図③

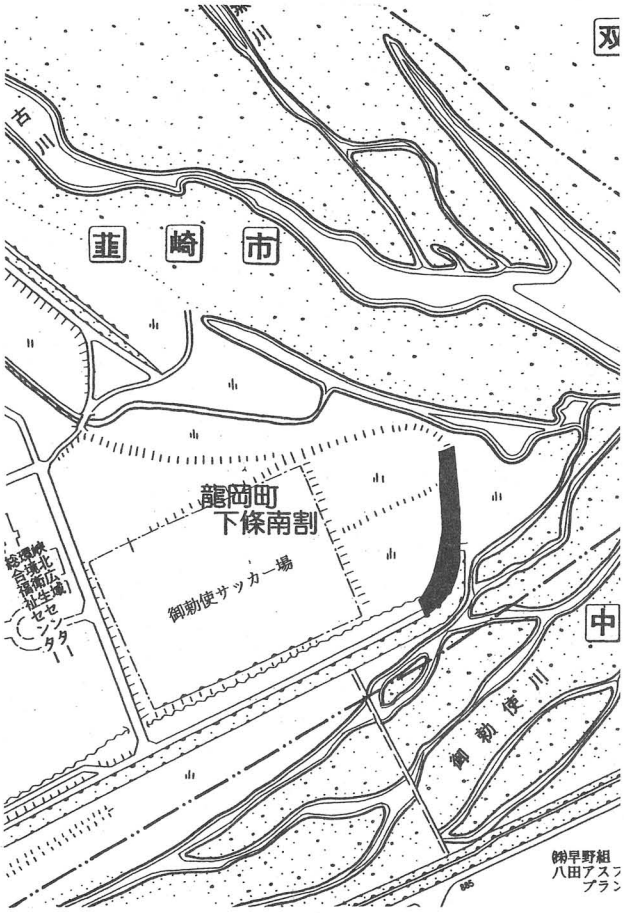


上小路遺跡307

大輪寺関連遺跡601

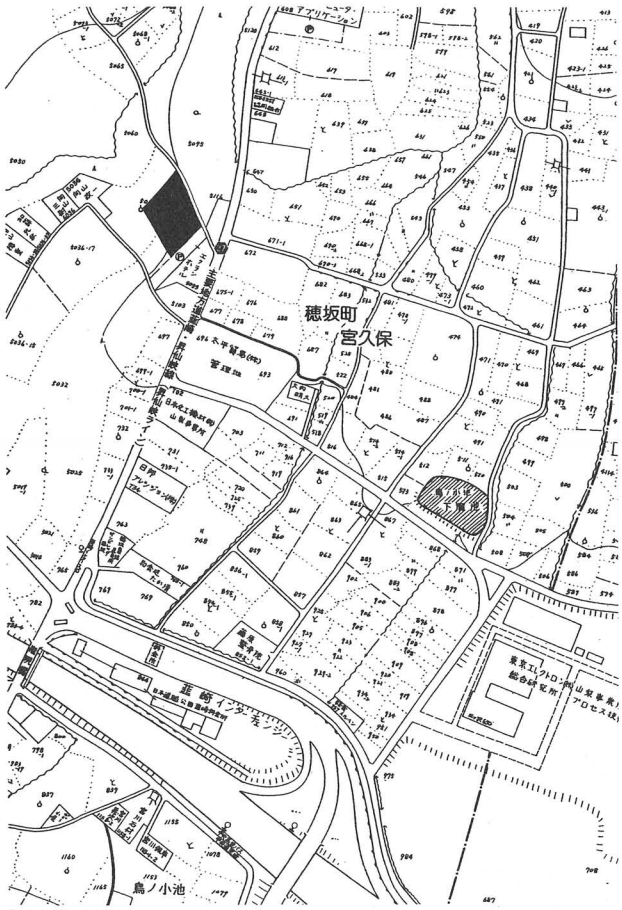


石水遺跡122

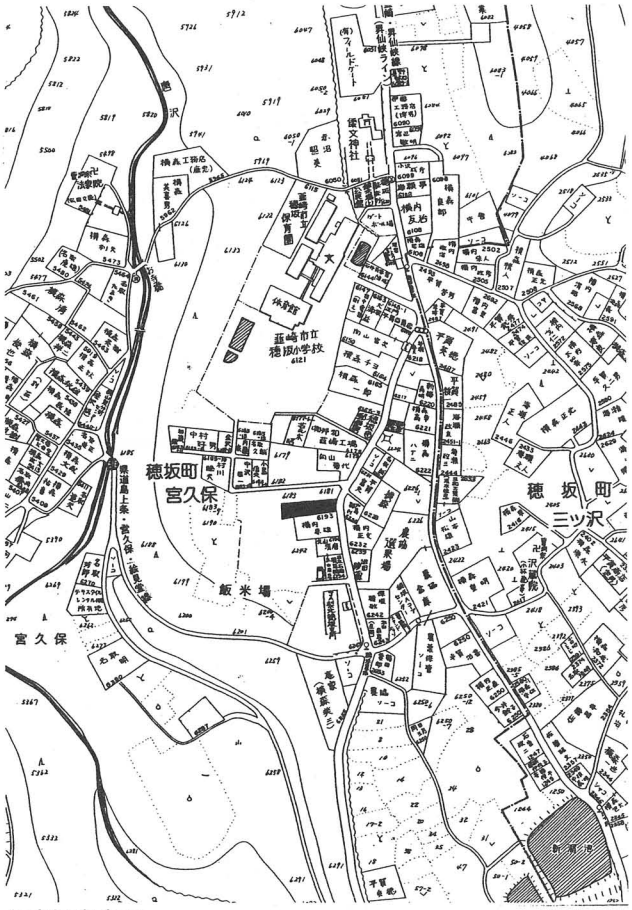


御座田第２堤414

第５図　埋蔵文化財包蔵地試掘調査等位置図④

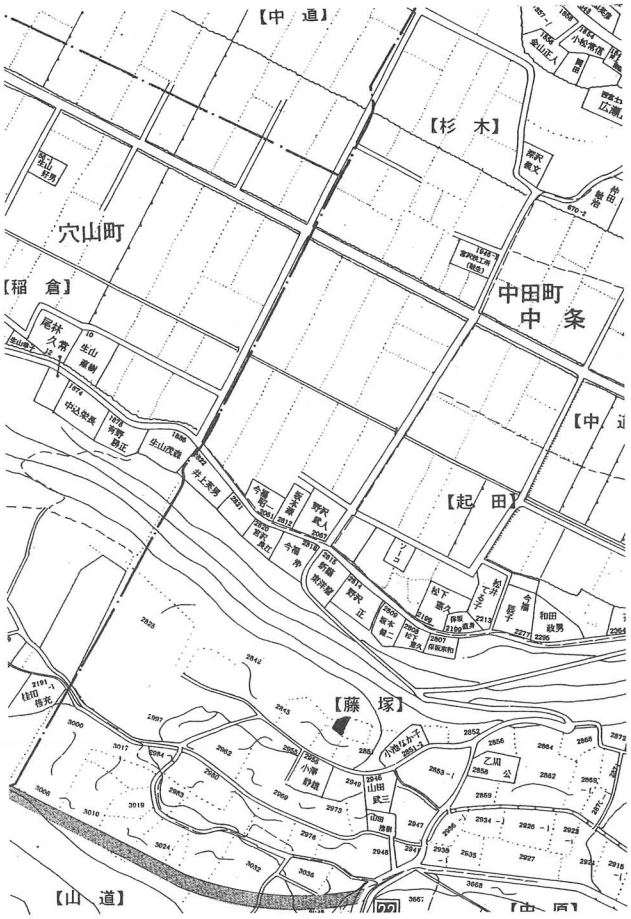


女夫石遺跡600



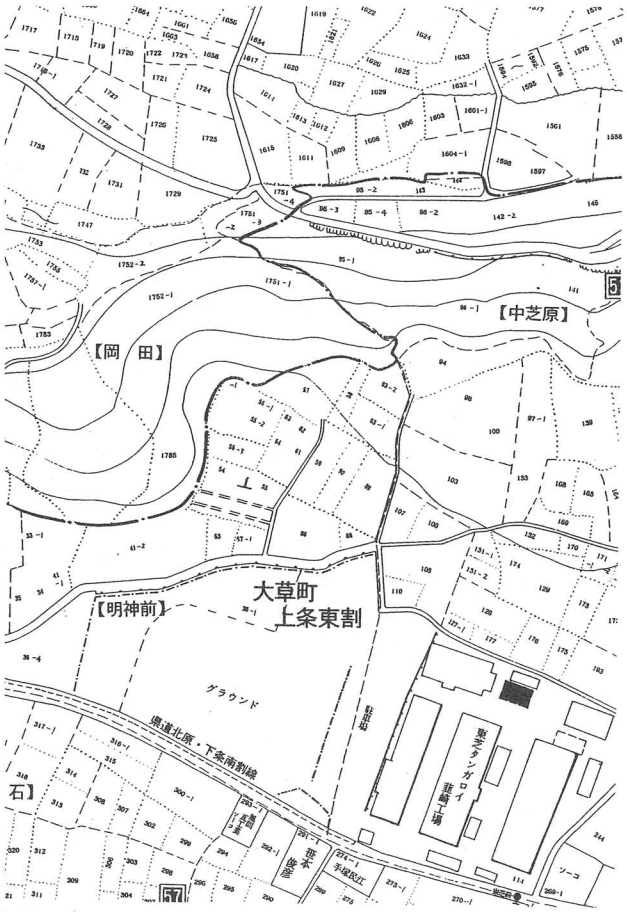
飯米場遺跡597

北堂地・蕪田遺跡1078



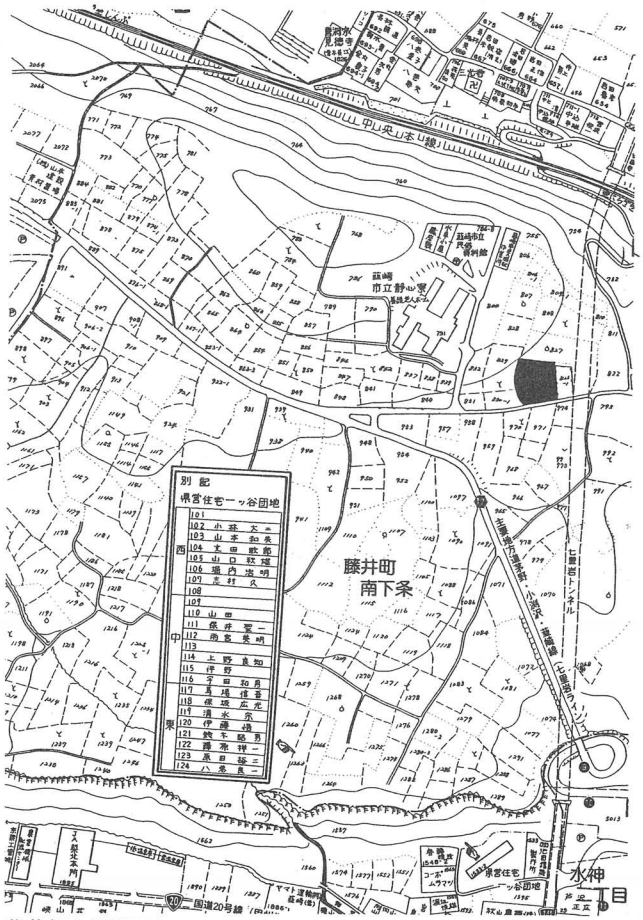
藤塚坂上遺跡1023

第６図　埋蔵文化財包蔵地試掘調査等位置図⑤

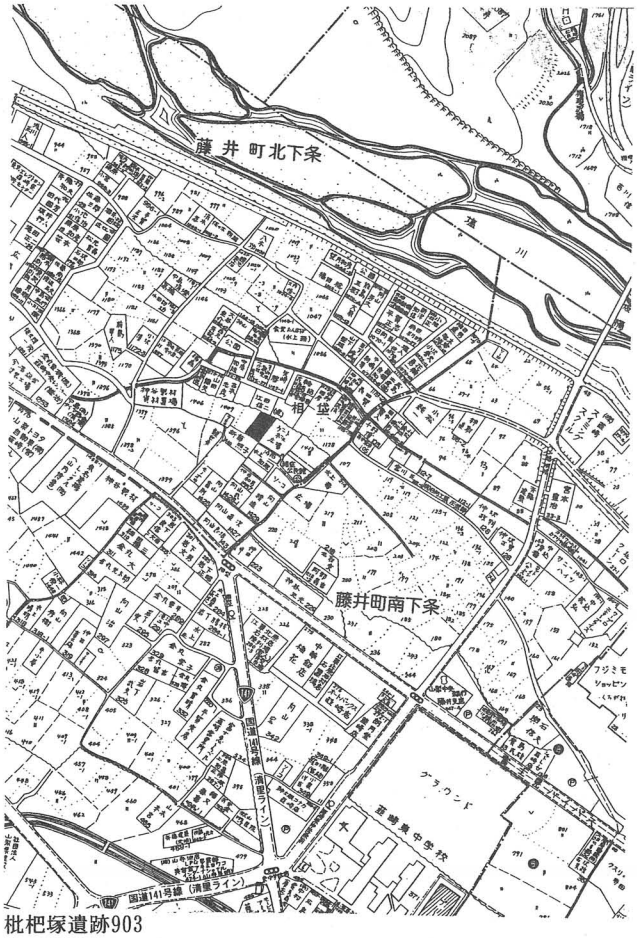


久保屋敷遺跡873

坂井遺跡694

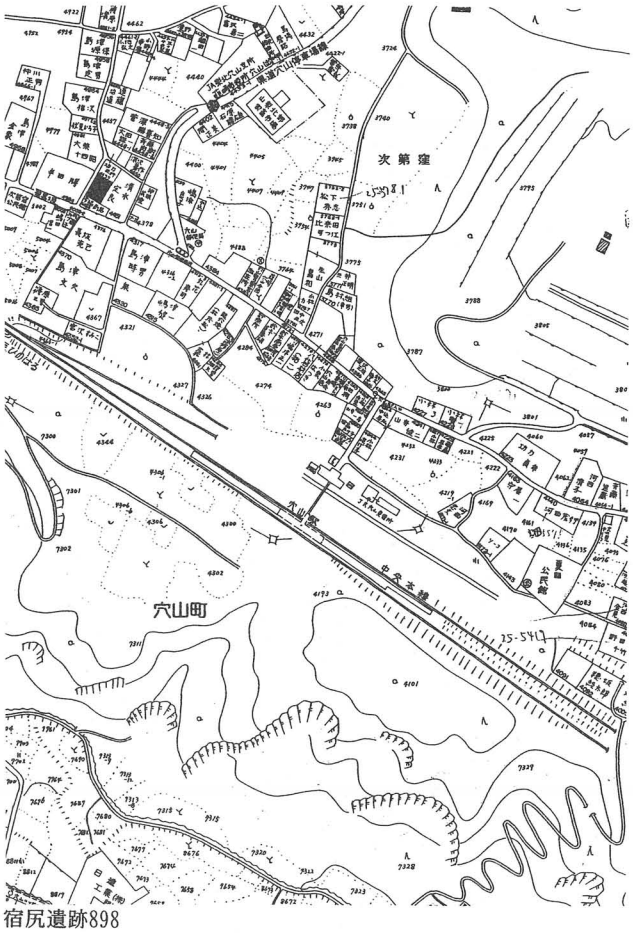


藤井坂上遺跡783



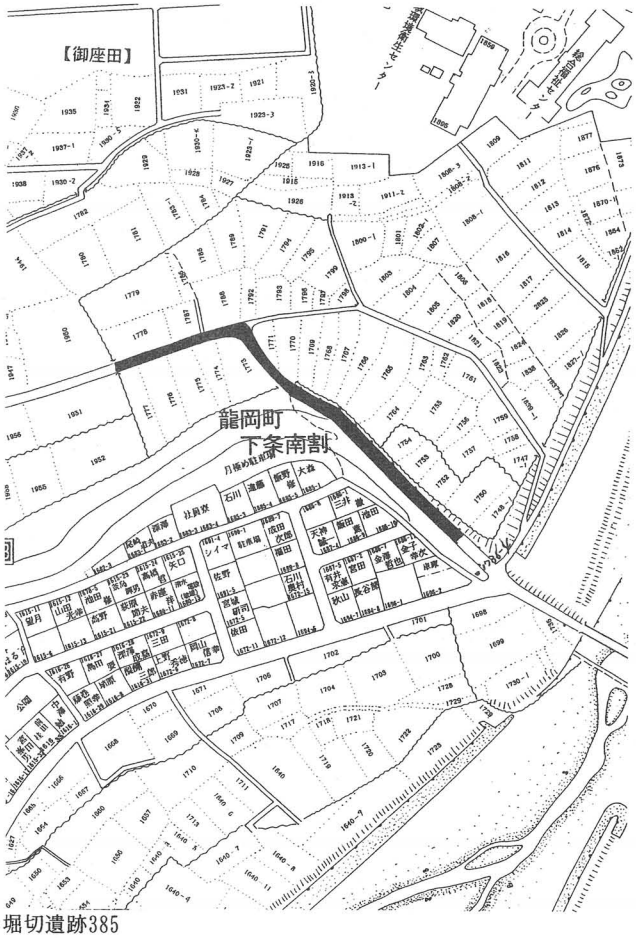
枇杷塚遺跡903

第７図　埋蔵文化財包蔵地試掘調査等位置図⑥



宿尻遺跡898

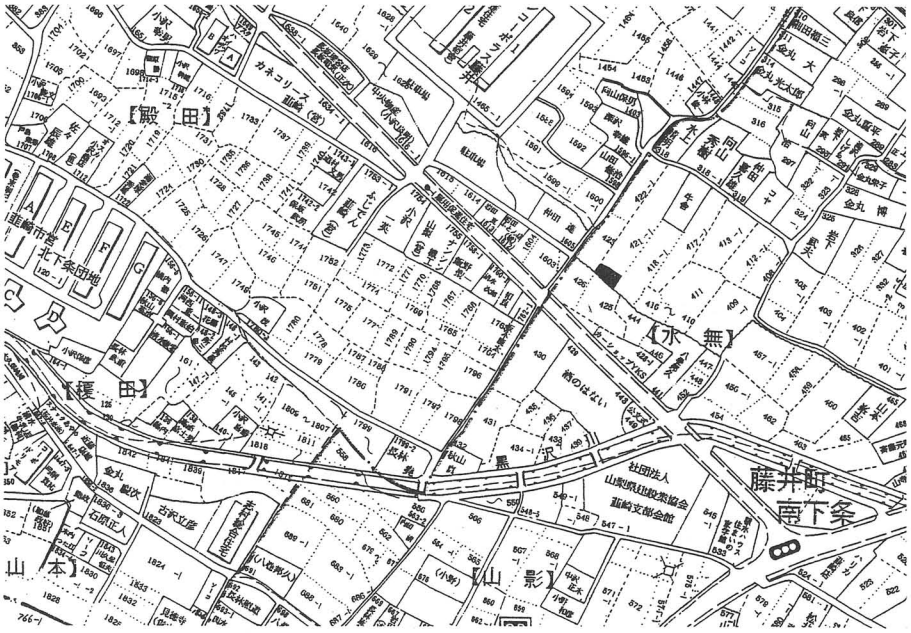
石水遺跡440



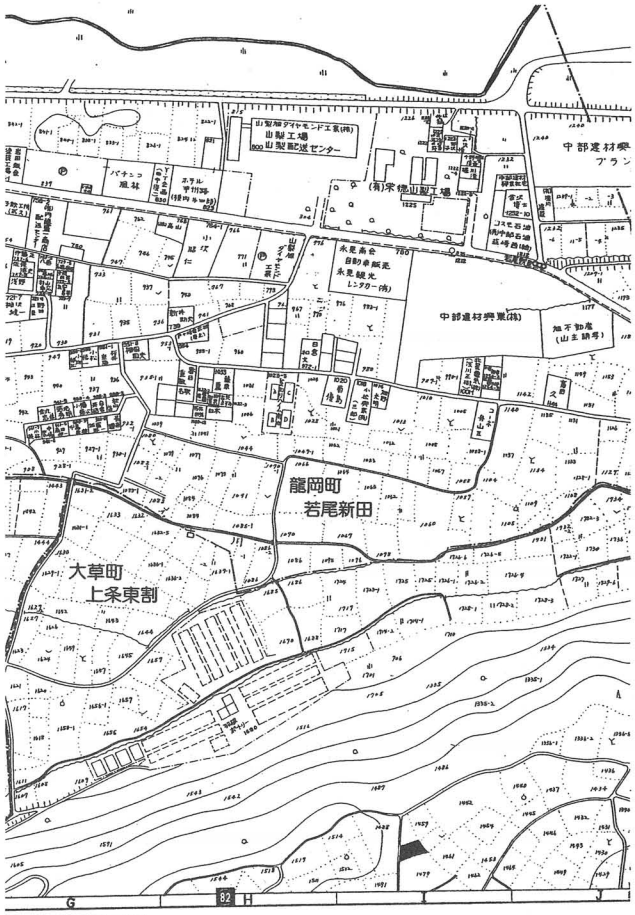
堀切遺跡385

北下條殿田遺跡350

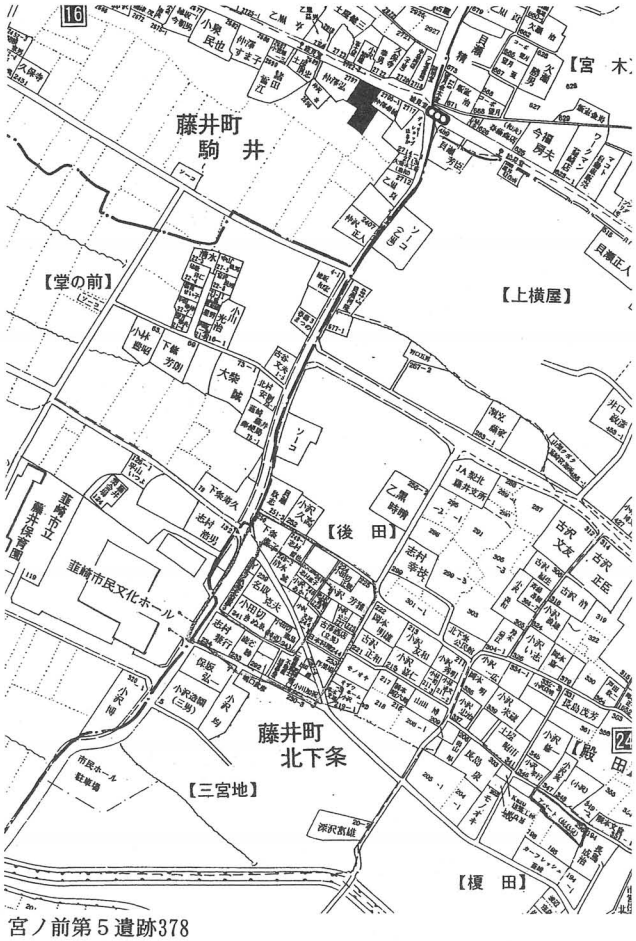
第８図　埋蔵文化財包蔵地試掘調査等位置図⑦



下横屋遺跡368

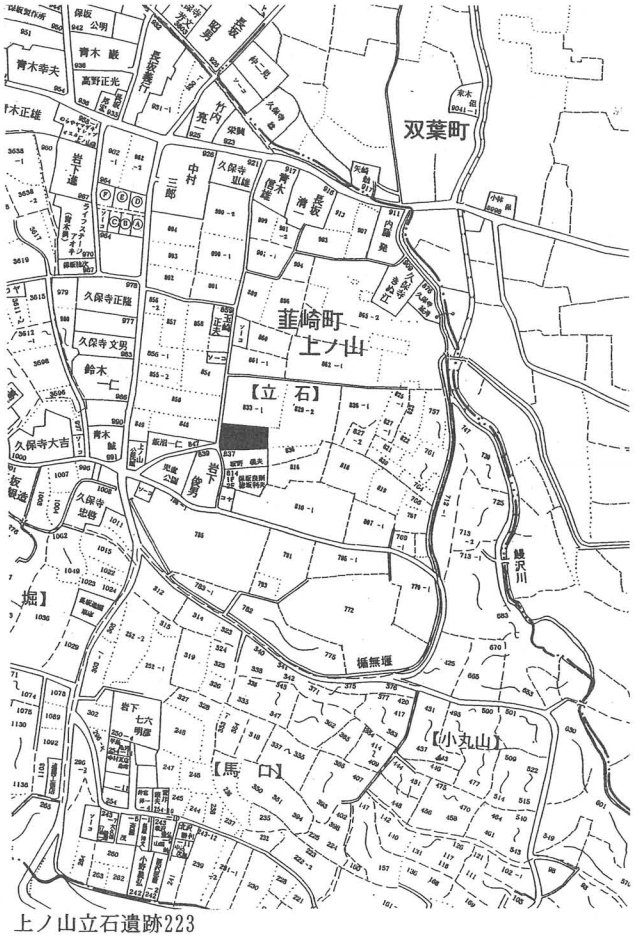


丸山東遺跡367

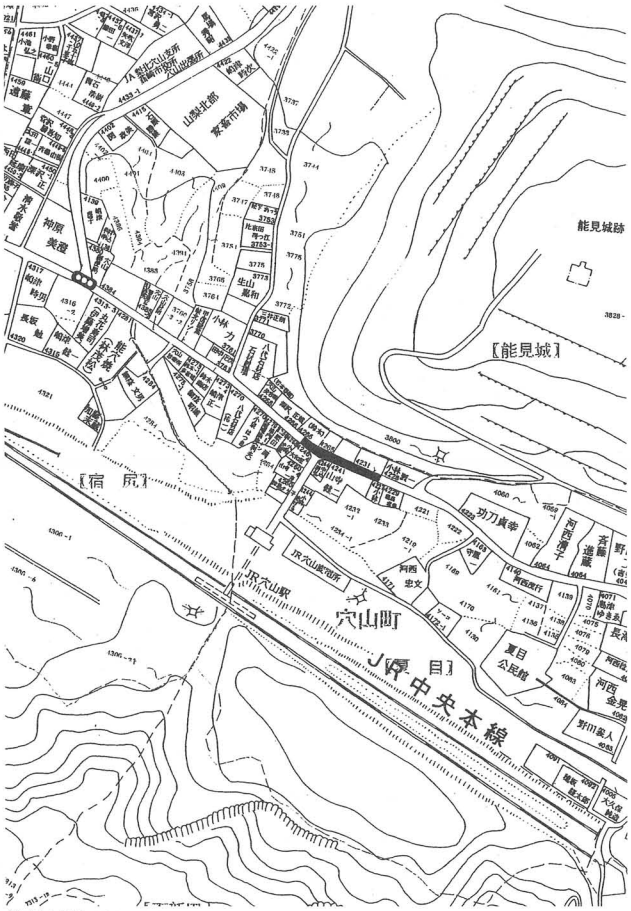


宮ノ前第５遺跡378

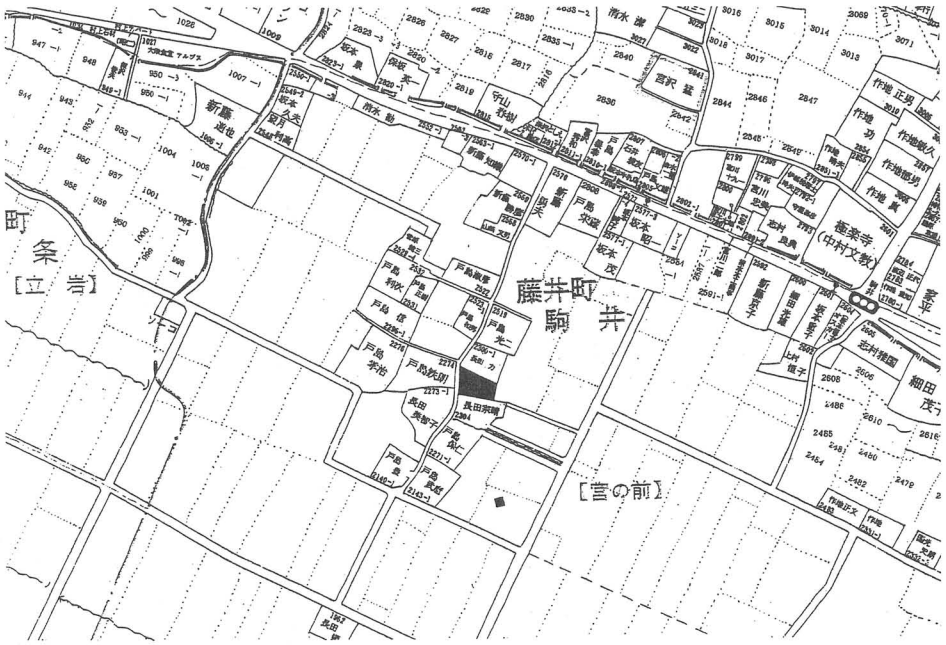
第９図　埋蔵文化財包蔵地試掘調査等位置図⑧



上ノ山立石遺跡223



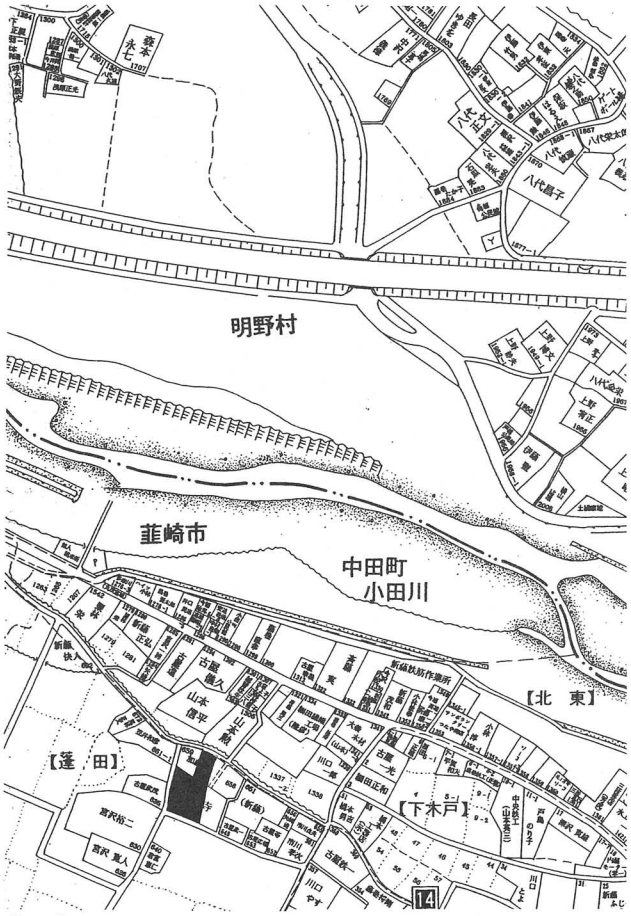
能見城跡123



宮ノ前第５遺跡75

第10図　埋蔵文化財包蔵地試掘調査等位置図⑨

下横屋遺跡13



蓬田遺跡62

第11図　埋蔵文化財包蔵地試掘調査等位置図⑩

第３章　宿尻第二遺跡Ｂ地点発掘調査報告

第１節　調査経過

平成16年度に宿尻第二遺跡地内で土砂置き場が計画された。試掘調査を実施したところ、遺構・遺物の存在が把握された。協議の結果、仮置き場であること、掘削を伴わないことや土砂を２ｍ以内の高さで積むことなどから本調査の実施をせず、遺構プランの記録と遺構確認面での遺物取り上げを実施した。主たる整理作業は本年度に実施した。

第２節　遺跡の立地

宿尻第二遺跡は八ヶ岳から延びる韮崎岩屑流で構成される七里岩台地上に占地する。南方の能見城山から流れる宿尻沢、北方の兜山から流れる沢に挟まれ、東から南西に向かい緩やかに傾斜する舌状台地上に位置する。東に茅ヶ岳、西に南アルプス鳳凰三山、南に富士山そして北に八ヶ岳を望むことのできる場所である。中央線によって区分され、本遺跡の東側を宿尻遺跡としているが、本来は同一遺跡として扱うべきものともいえる。

宿尻第二遺跡Ｂ地点の隣接地で平成14年度に県道（穴山バイパス）建設に伴って発掘調査を韮崎市教育委員会で実施した。その結果、古墳時代前期の竪穴住居跡39軒、掘立柱建物跡16棟、平安時代の竪穴住居跡２軒が確認されている。特に古墳時代前期の竪穴住居跡の遺存状況は良好であった。また、掘立柱建物跡には布掘を伴うものがあり、県内では類例がなく、異系等の建築技術がもたらされた可能性が高い。

第３節　遺構と遺物

弥生時代後半から古墳時代前半の竪穴住居跡１軒、近代以降の畝と考えられる溝５条と方形土坑２基、縄文時代と考えられる土坑２基の存在を把握した。また、包含層から縄文時代中期の土器片等が出土した。

１）竪穴住居跡

１軒の竪穴住居跡を確認している。平面形態は東西辺 2.2mの方形である。Ｓ字状口縁台付甕のＢ・Ｃ類相当が遺構確認面から出土し、平成14年度調査の様相と共通している（第14図）。

２）土坑等

１号土坑：一辺２ｍの方形のプランであり、平成14年度に調査された連続方形土坑と覆土は同様である。また、２号土坑とも共通している。
平成 14 年度調査で連続方形土坑として報告されている土坑と関連するものである（『宿尻第二遺跡』韮崎市教育委員会 2004）。前回調査では、南北に約７ｍの間隔で10基あり、西に７ｍ隔てて平行して１列存在することが確認されている。今回の調査で、西に新たに１列あり、東西10列、南北３列の合計30基で構成されていることを想定できた。しかし、本遺構の性格を把握するには至っていない。

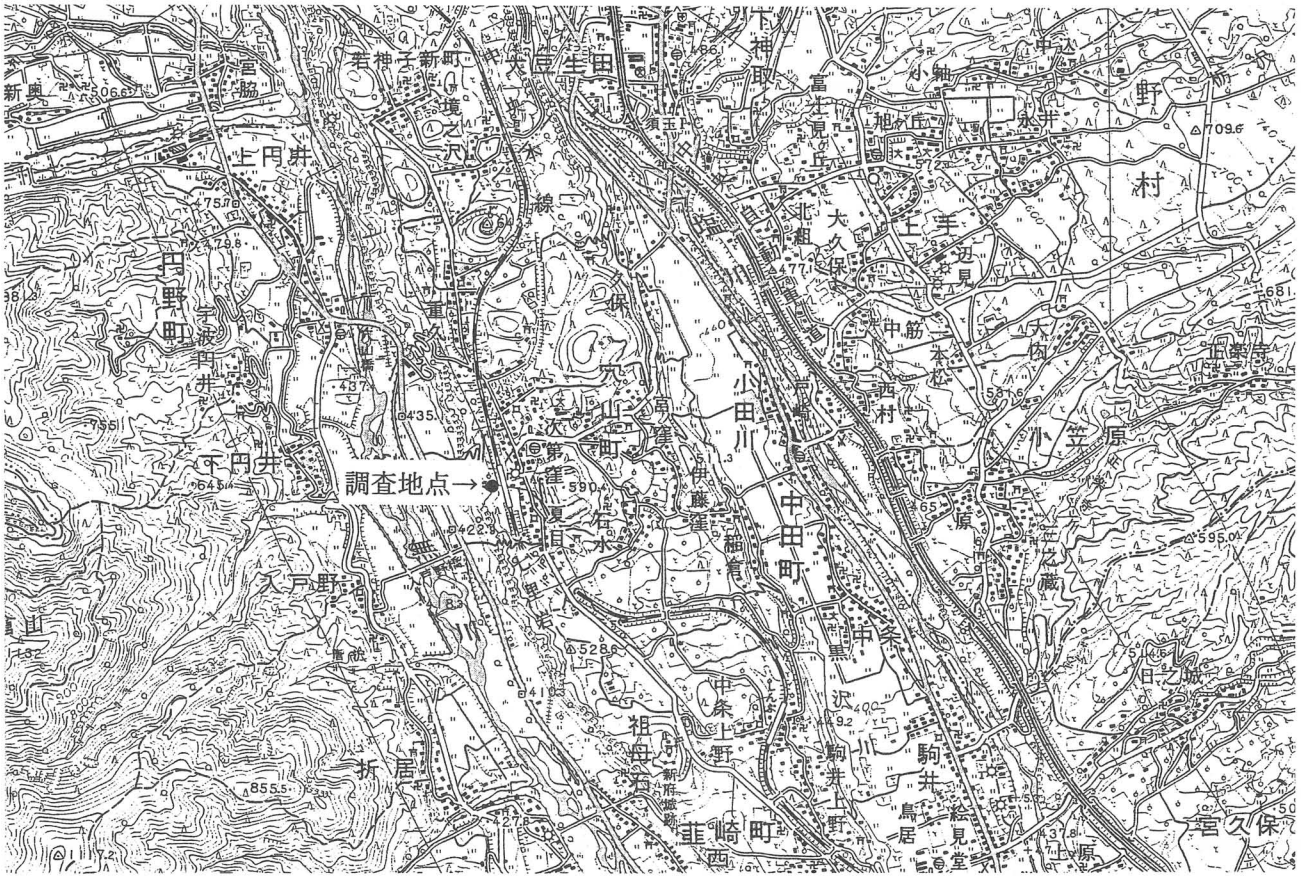
２号土坑：１号土坑と同様に、平成14年度に調査された連続方形土坑と関連するものである。

３号土坑：略円形の暗褐色土の平面プランであり、畝１により削られている。

４号土坑：略円形の暗褐色土の平面プランであり、５号土坑と重複する。

５号土坑：略円形の暗褐色土の平面プランであり、４号土坑と重複する。

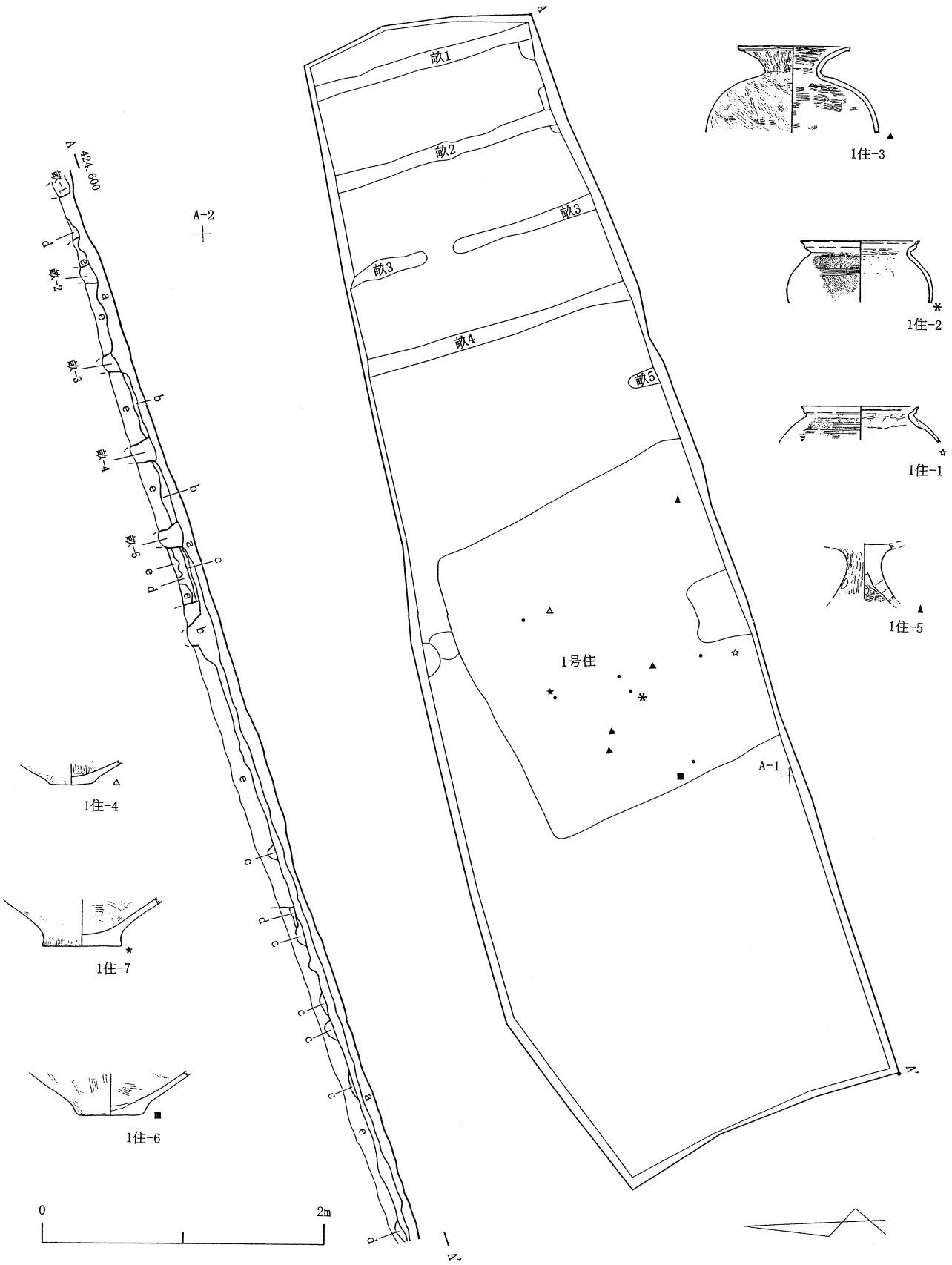
畝１～５：覆土が現耕作土と類似していることから、近年の耕作に伴う畝と考えられる。



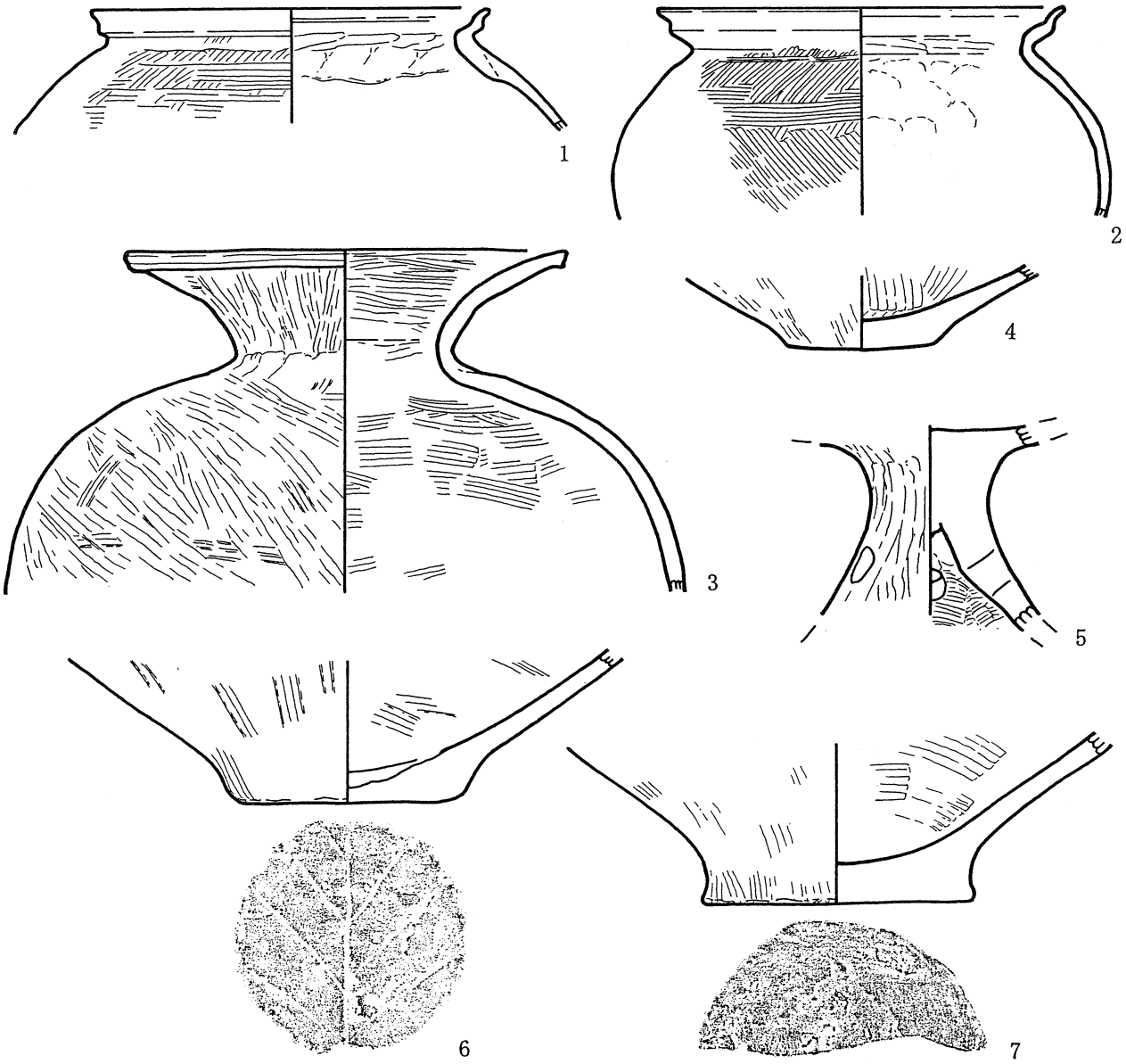
S=1/50,000

S=1/2,500

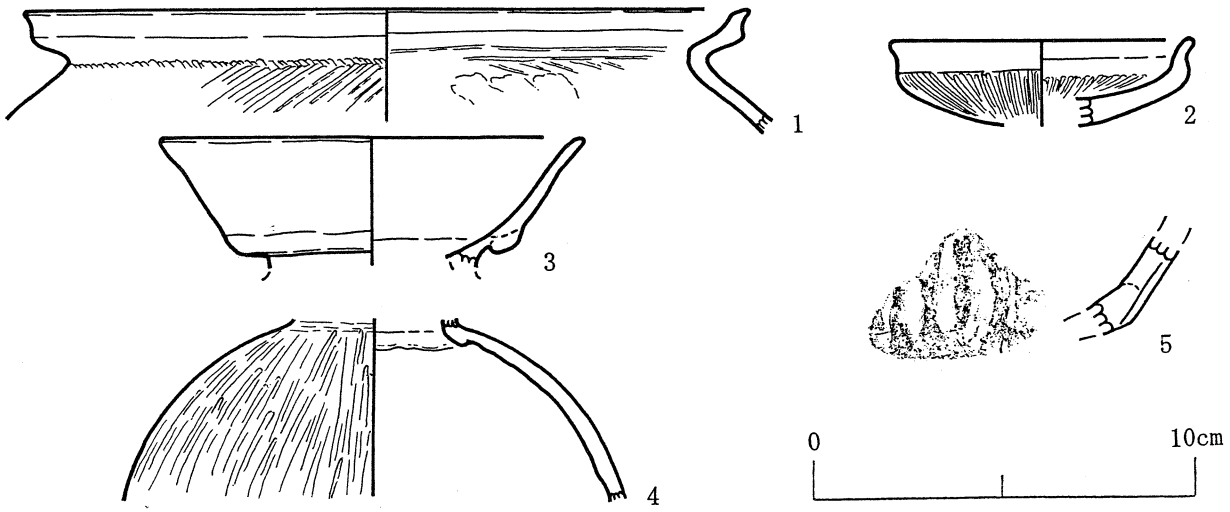
第12図　宿尻第２遺跡B地点　調査位置図



第13図　宿尻第２遺跡B地点　調査区全体平面図・断面図（S=1/40）



1号住



表採

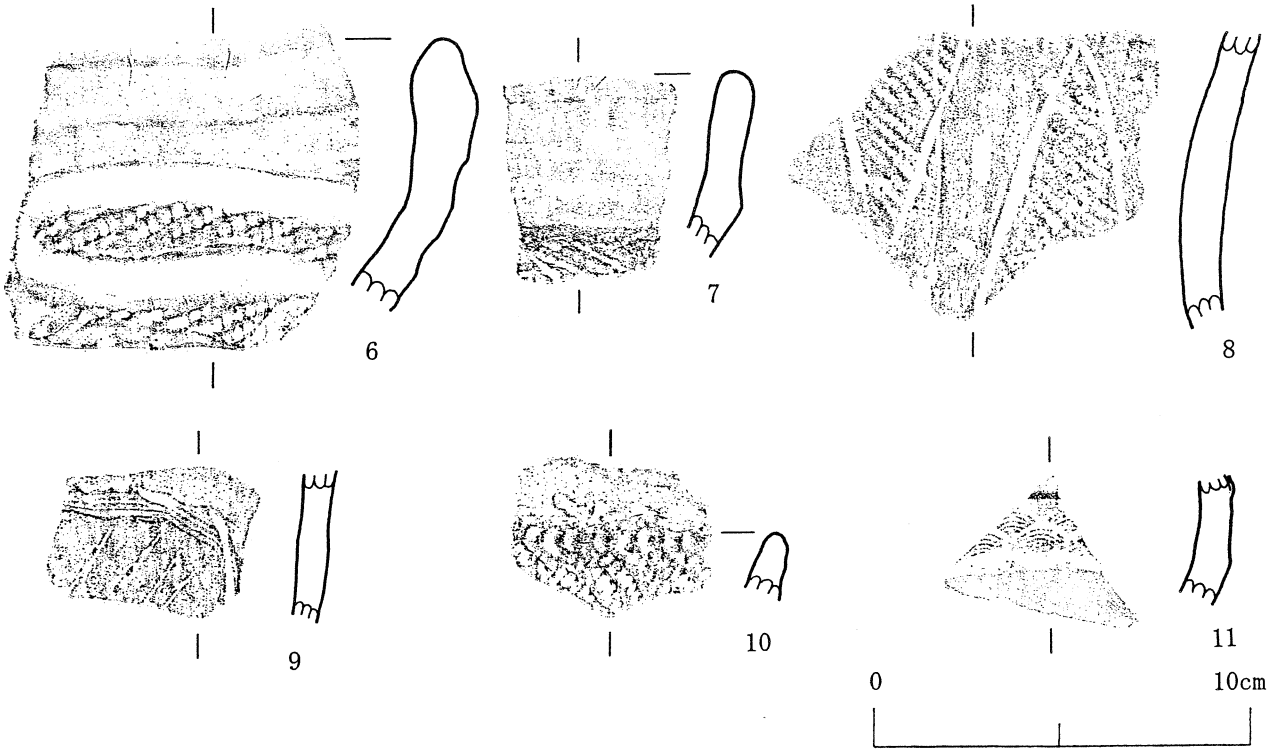
第14図　宿尻第２遺跡B地点　１号住居跡・表採遺物①（S=1/2）

3）遺構外の出土遺物

縄文時代中期、古墳時代前期及び近世の遺物が出土した。

縄文時代では、曽利式期の終末が主体であり、加曽利Ｅ式の終末の土器片が目立ち、曽利式系統は少ない（第15図６～11）。

近世では火鉢の破片が出土した（第15図11）。



第15図　宿尻第２遺跡B地点　１号住居跡・表採遺物②（S=1/2）

a．表　土（耕作土１）
b．表　土（耕作土２）
c．表　土（耕作土３）
d．表　土（耕作土４）
e．暗黄褐色土

土層観察表

第４章　宿尻遺跡第２地点発掘調査報告

第１節　調査経過

平成17年に宿尻遺跡地内での個人住宅建設が計画され、試掘調査を実施したところ、建造物建設予定地内に遺構・遺物の存在が把握された。協議の結果、遺跡を現状で保護することが不可能であることから、本調査を実施した。主たる整理作業は本年度に実施した。

第２節　遺跡の立地

宿尻遺跡の所在する韮崎市穴山町字宿尻は、韮崎市を貫流する釜無川と塩川に挟まれた七里岩と呼ばれる八ヶ岳の岩屑流上の標高530m前後にある。

標高590mの能見城山と標高570mの兜山の間に、南西側に緩やかに傾斜する台地が広がる。また、能見城山の北側の沢は西側に向かって大きく削りだした地形をしている。宿尻遺跡は台地上と沢に向かう南側斜面に展開している。

平成３年度に山梨県教育委員会より県道拡幅に伴う調査が実施され、縄文時代中期藤内式期・曽利Ⅱ式期・曽利Ⅲ式期、平安時代の遺構・遺物が検出されている。平成12年度には韮崎市遺跡調査会により福祉施設建設に伴う調査が行なわれ、縄文時代中期曽利式期の斜面廃棄場、後期堀之内式期の竪穴住居跡などを確認し、遺跡の南側斜面部の縄文時代の利用形態の一端を把握するに至っている。

いずれの調査も宿尻遺跡の全範囲の中では南側に相当し、台地中央部分において遺跡の保存状況や具体的内容についてはこれまで未把握であった。今回の調査は個人住宅ということもあり狭小な調査面積ではあるが、台地中央の様相を把握した重要な調査である。

第３節　遺構と遺物

平安時代の遺構確認面と縄文時代の遺構確認面の２面存在するが、その間に明らかな間層があるのではなく、縄文時代の遺構が極めて確認しにくく、面的に地山を掘り下げる必要があった。

1）竪穴住居跡

平安時代の竪穴住居跡１軒を確認した。表土除去後の精査段階で近世以降の畝状遺構に分断された状態で黒色土の落ち込みを確認し、掘り下げたところ硬化面を確認し、竪穴住居跡であると判断した。規模等は明らかにすることはできず、北壁と貼り床の一部を確認したのみである。竪穴住居跡に伴う遺物は平安時代の土師器坏片１点であり、詳細な時期を特定するにはいたっていない。

２）土坑等

２０基の土坑と６基のピットを確認した。いずれも古墳から平安時代の遺構確認面で把握していないことや覆土の状況から縄文時代の所産と考えられる。

１号土坑(SD1)：長軸50㎝、短軸30㎝の長楕円形である。詳細時期の特定はできないが縄文土器片が出土した。

２号土坑(SD2)：長・短軸70㎝の略円形である。５・８号土土坑と重複するが新旧関係は不明確であった。勝坂式後半及び曽利式後半の土器片が出土した。

出土遺物の図版でSD2とした遺物は調査時に遺物がまとまって出土したことから土坑の存在を仮定してSD2とし土坑として調査を進めたが、土坑の掘り込みを確認できなかったことから遺構外の遺物である（第22・23図SD2と表記した遺物）。

３号土坑(SD3)：長軸70㎝、短軸60㎝の楕円形である。９号土坑と重複するが新旧関係は不明確であった。詳細時期の特定はできないが縄文時代中期の土器片が出土した。

4号土坑(SD4)：長軸70㎝、短軸60㎝の楕円形である。6・9・13号土坑と重複し、13号土坑よりも古いが、その他の土坑との新旧関係は不明確であった。遺物の出土はなかった。

5号土坑(SD5)：長軸70㎝、短軸60㎝の楕円形である。勝坂式後半から曽利式後半の土器片及び打製石斧（第23図SD5-1）が出土した。

6号土坑(SD6)：長・短軸35㎝の略円形である。遺物の出土はなかった。

7号土坑(SD7)：長軸90㎝、短軸60㎝の楕円形である。縄文時代中期の土器片が出土した。

8号土坑(SD8)：長軸60㎝、短軸50㎝の楕円形である。遺物の出土はなかった。

9号土坑(SD9)：長・短軸70㎝の円形である。遺物の出土はなかった。

10号土坑(SD10)：長・短軸65㎝の円形である。遺物の出土はなかった。

11号土坑(SD11)：長・短軸50㎝の円形である。曽利式後半の土器片と磨り面を有する礫（第22図SD11-1）が出土した。

12号土坑(SD12)：長・短軸50㎝の円形である。遺物の出土はなかった。

13号土坑(SD13)：長軸50㎝、短軸40㎝の楕円形である。遺物の出土はなかった。

14号土坑(SD14)：長軸50㎝、短軸35㎝の楕円形である。15・16号土坑と重複するが新旧関係は不明確であった。曽利前・後半の土器片（第23図SD14-1）及び磨製石斧（第22図SD14-2）が出土した。

15号土坑(SD15)：長軸40㎝、短軸35㎝の楕円形である。出土遺物はなかった。

16号土坑(SD16)：長・短軸60㎝の円形である。出土遺物はなかった。

17号土坑(SD17)：長軸50㎝、短軸40㎝の略円形である。18・19・20号土坑と連続して重複するが新旧関係は不明確であった。出土遺物はなかった。

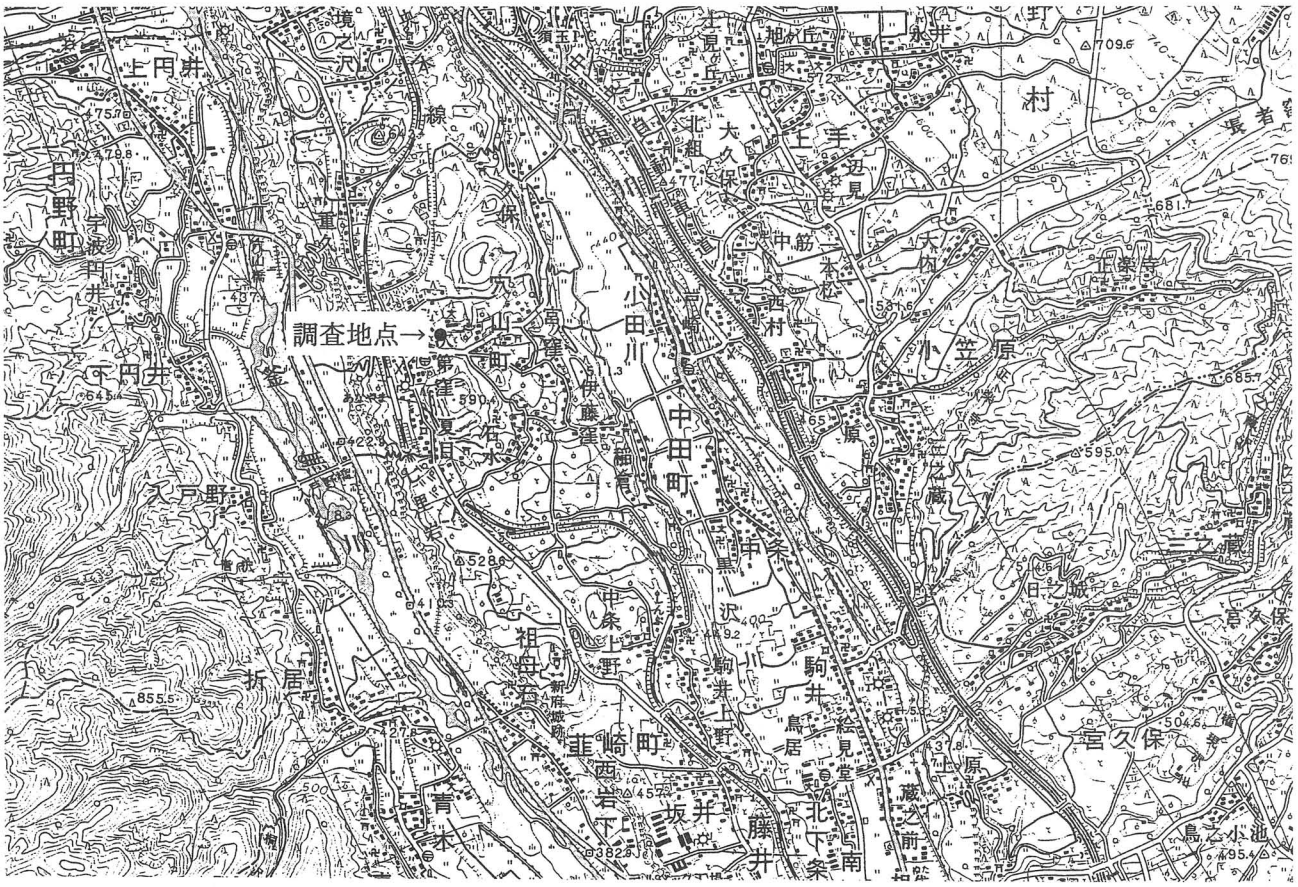
18号土坑(SD18)：長・短軸40㎝の略円形である。出土遺物はなかった。

19号土坑(SD19)：長軸50㎝、短軸40㎝の楕円形である。出土遺物はなかった。

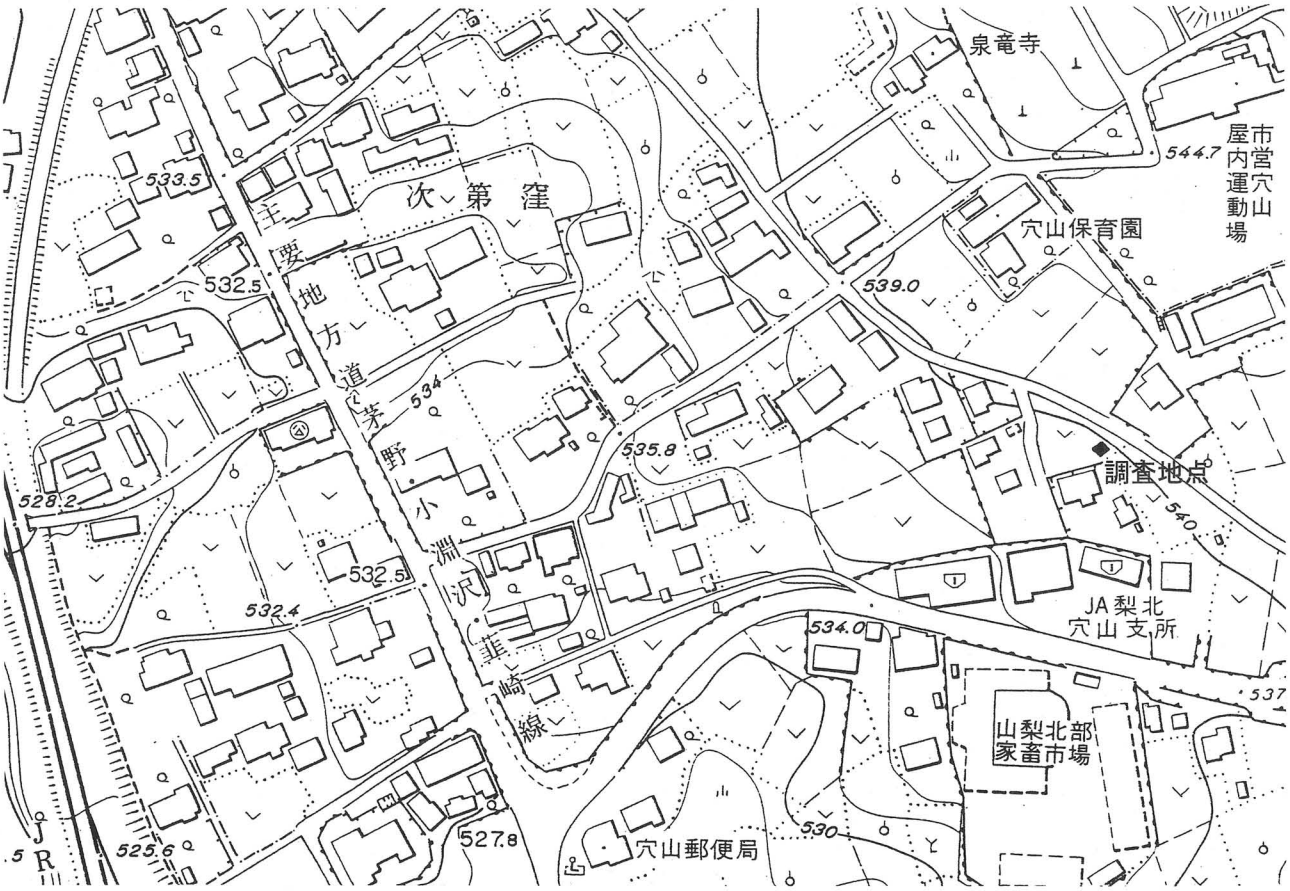
20号土坑(SD20)：長・短軸50㎝の円形である。出土遺物はなかった。

3）遺構外の出土遺物

遺構外（CH）から出土した遺物は勝坂式後半から曽利式後半及び堀之内式である（第22・23図）。土坑の集中する地点に重なるように、土坑確認面にいたるまでに遺物が出土することもあり、本来は土坑もしくはピット内に廃棄された遺物の可能性がある。特に、SD2とした遺物は出土時にまとまっていたことから土坑内として調査を進行した経過がある。遺構の項ですでに報告したが、結果的に土坑としての掘り込みなどを確認するにいたらなかったことから包含層とした。本例が本来掘り込みを伴う遺構であったのかを再検討することはかなわないが、このような掘り込みの確認できないものの遺物がまとまって出土することは経験上多い。どのような視点で調査を実施し記録化するのかを検討する必要があろう。

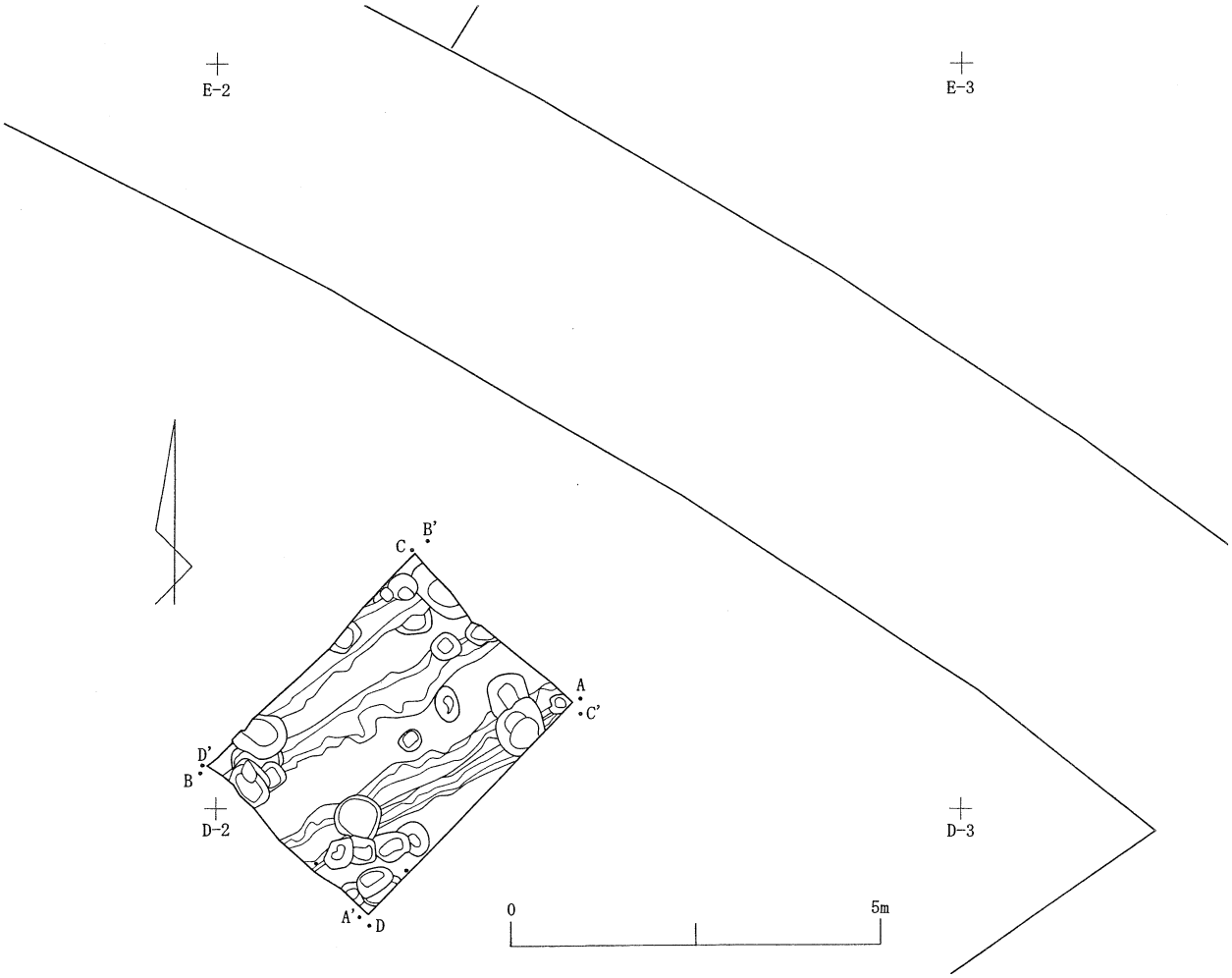


S=1/50,000

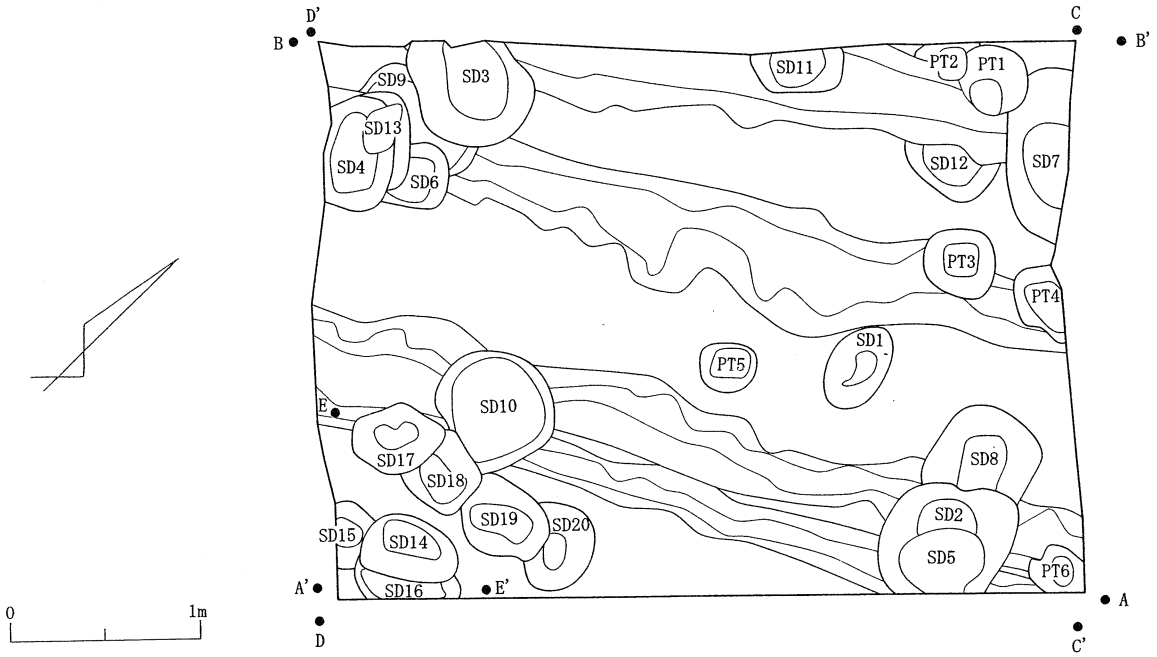


S=1/2,500

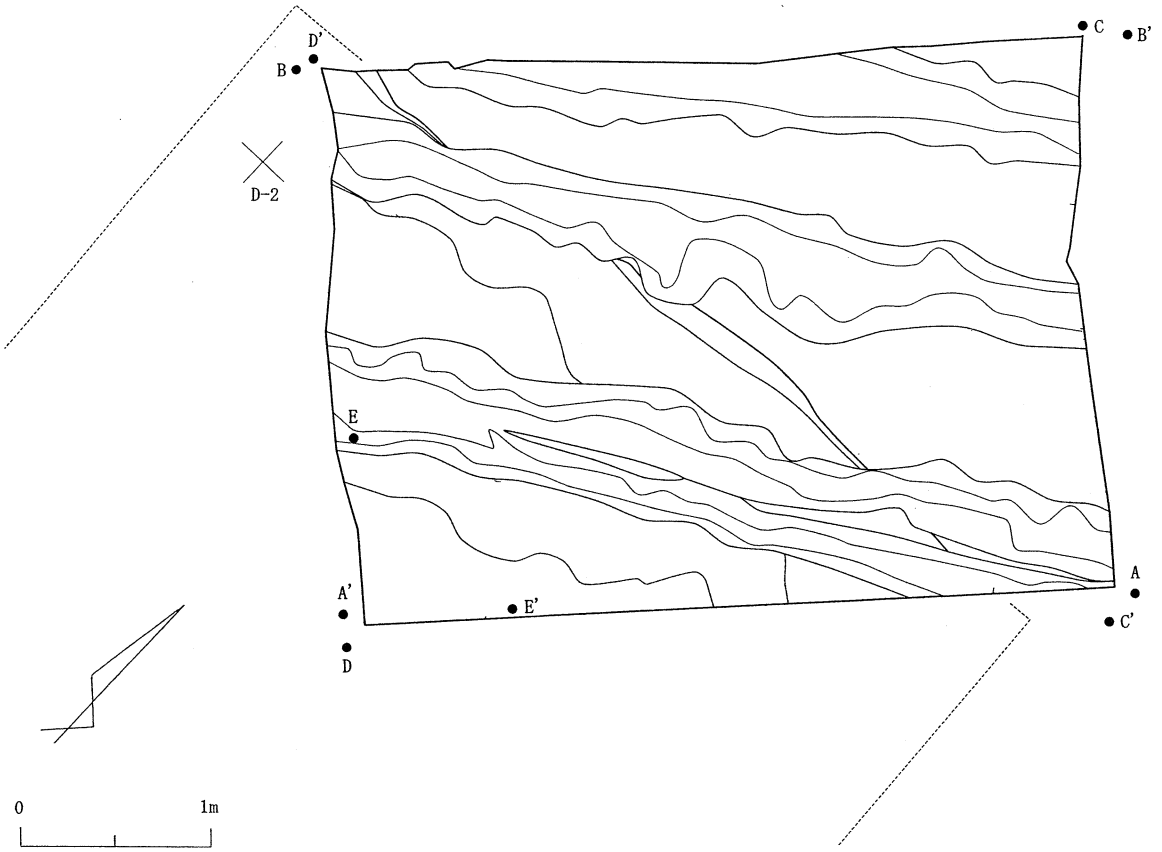
第16図　宿尻遺跡第２地点　調査位置図



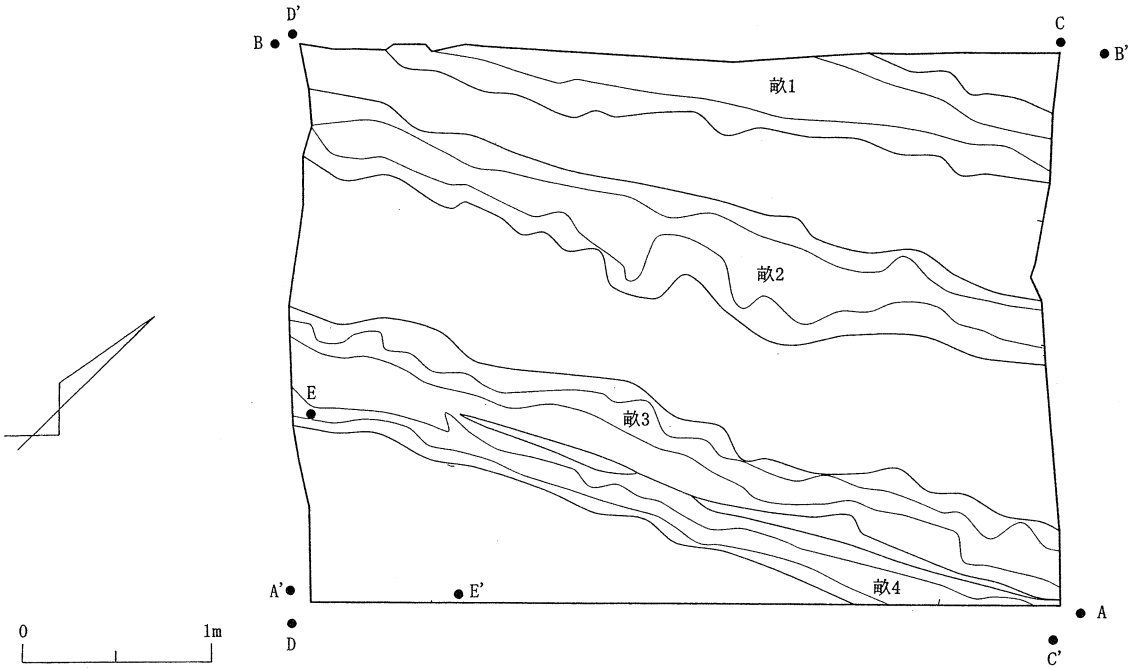
第17図　宿尻遺跡第２地点　調査区全体図（S=1/100）



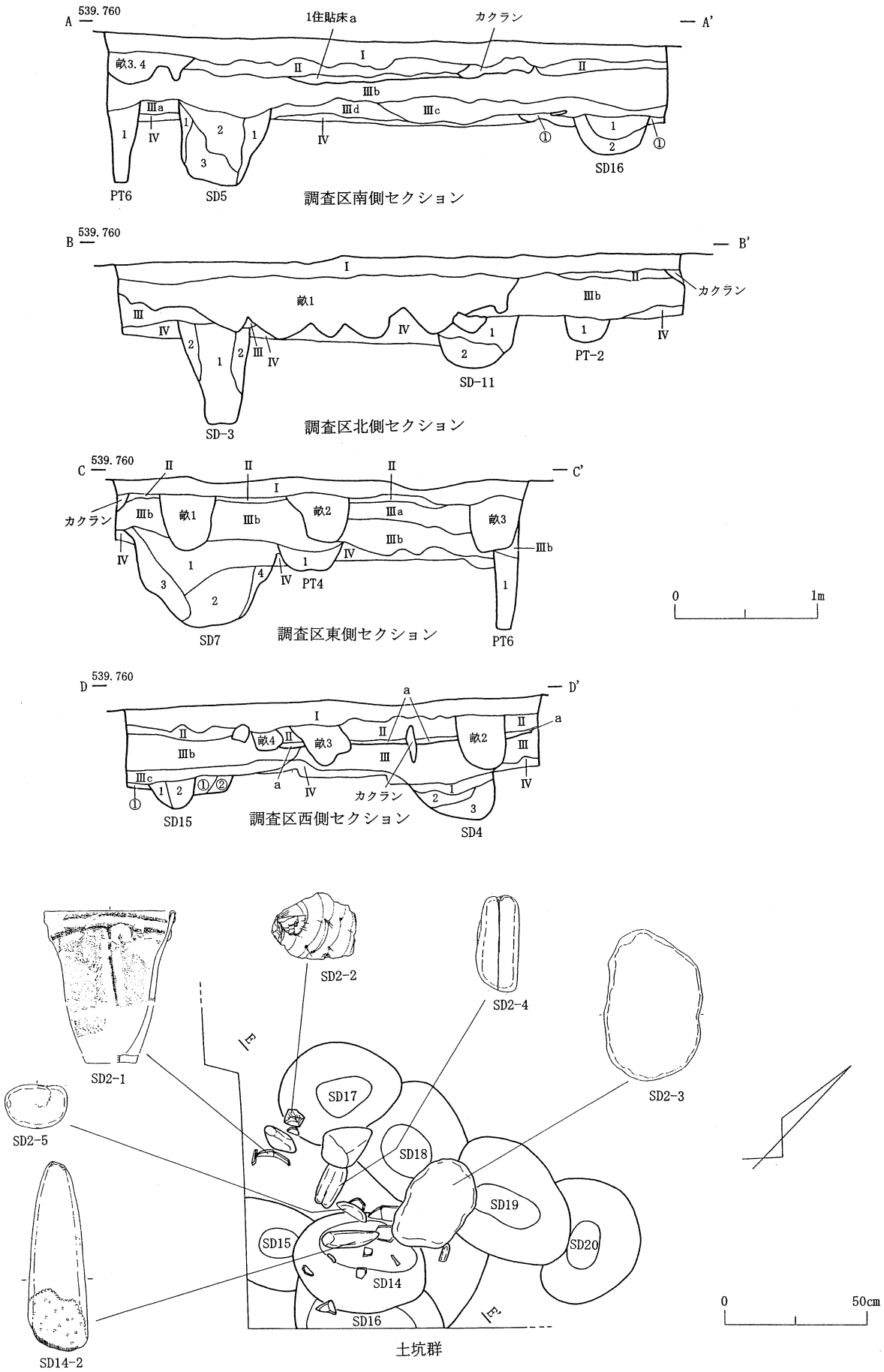
第18図　宿尻遺跡第２地点　縄文時代遺構平面図（S=1/40）



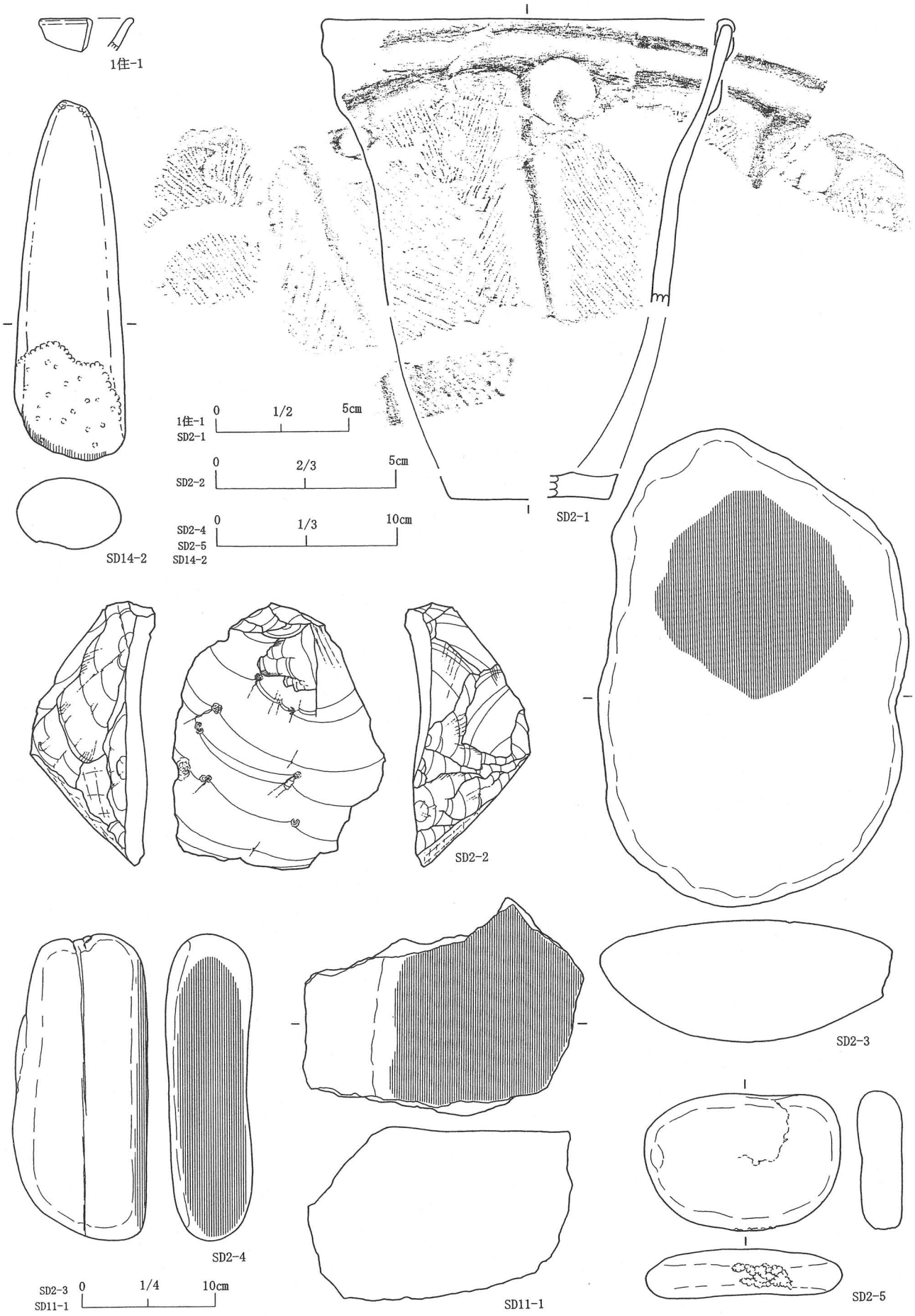
第19図　宿尻遺跡第２地点　平安時代遺構平面図（S=1/40）



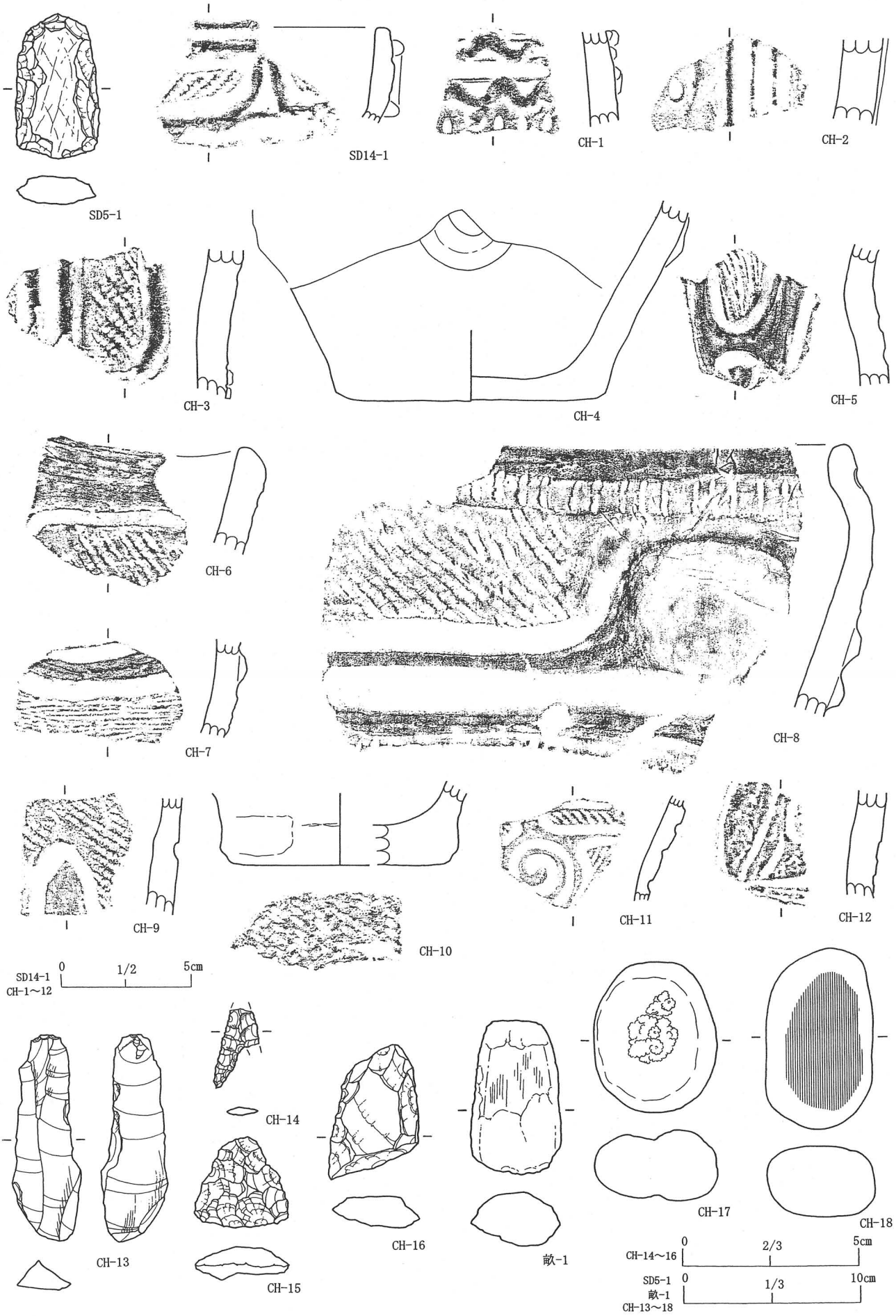
第20図　宿尻遺跡第２地点　近世以降遺構平面図（S=1/40）



第21図　宿尻遺跡第２地点　調査区セクション（S=1/40）・土坑群平面図（S=1/20）



第22図　宿尻遺跡第２地点　１号住居跡・２号土坑・11号土坑・14号土坑出土遺物



第23図　宿尻遺跡第２地点　５号土坑・14号土坑・包含層出土遺物

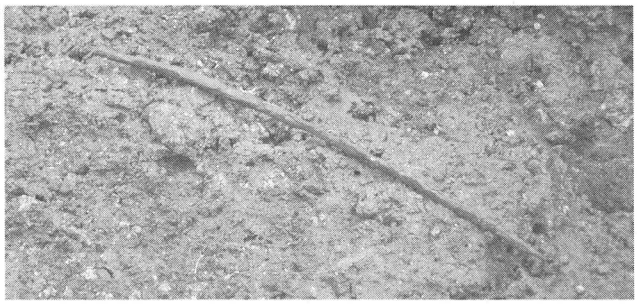
宿尻遺跡第２地点セクション土層観察表

遺構名	セクション名	層位No.	土層説明	
調査区		Ⅰ	耕作土	
調査区		Ⅱ	暗黒褐色土	
調査区		Ⅲ	Ⅲb 層よりやや暗	
調査区		Ⅲa	Ⅲb 層より暗	
調査区		Ⅲb	暗褐色土	
調査区		Ⅲc	住居フク土	
調査区		Ⅲd	Ⅲb 層より明	
調査区		Ⅳ	明黄褐色土	
JU1 貼床	南側（A～A’）	a	暗黒褐色土	φ１mm LB 少
PT6	南側（A～A’）	1	暗褐色土	Ⅲb 層
SD5	南側（A～A’）	1	明黄褐色土	Ⅳ層＋Ⅲ層　φ１mm C 微
SD5	南側（A～A’）	2	暗褐色土	Ⅲ層　φ１mm C・FR 少
SD5	南側（A～A’）	3	暗褐色土	２層に似るが色調やや明
SD16	南側（A～A’）	①	暗褐色土	φ１mm LR 少
SD16	南側（A～A’）	1	暗褐色土	φ１mm LR やや多　φ３～５mm LB 少　φ１mm C・FR 少
SD16	南側（A～A’）	2	暗褐色土	２層に似るが色調やや明
SD3	北側（B～B’）	1	暗褐色土	Ⅲb 層主体　φ0.5mm C・FR 少　φ１～２mm LR 微
SD3	北側（B～B’）	2	暗黄褐色土	Ⅲb 層＋Ⅳ層　φ0.5mm C 微　φ５～10mm LB 少
SD11	北側（B～B’）	1	暗褐色土	Ⅲb 層主体　φ0.5mm FR・C やや少
SD11	北側（B～B’）	2	暗褐色土	Ⅲb 層主体　φ0.5mm FR・φ２～３mm LR 少
PT2	北側（B～B’）	1	暗褐色土	Ⅲb 層主体　φ0.5mm FR・C やや少
SD7	東側（C～C’）	1	暗褐色土	Ⅲb 層主体　φ３～5mmLB やや少
SD7	東側（C～C’）	2	暗褐色土	Ⅲb 層主体　φ３～5mmLB やや少　φ10～15mmLB 少
SD7	東側（C～C’）	3	暗黄褐色土	Ⅳ層＋Ⅲb 層　φ３mm LB 少
SD7	東側（C～C’）	4	明黄褐色土	Ⅳ層
PT4	東側（C～C’）	1	暗黄褐色土	Ⅳ層＋Ⅲb 層
PT6	東側（C～C’）	1	暗褐色土	Ⅲb 層
SD15	西側（D～D’）	1	暗黒褐色土	φ２～３mm LR やや少　φ１mm C・FR 少
SD15	西側（D～D’）	2	明黄褐色土	LB＋Ⅲb 層
SD15	西側（D～D’）	①	暗褐色土	φ１mm LR 少
SD15	西側（D～D’）	②	暗褐色土	１層に似るが色調やや明
JU1 貼床	西側（D～D’）	a	暗黒褐色土	φ１mm LB 少
SD4	西側（D～D’）	1	暗褐色土	φ１mm LR 少　φ0.5mm C 微
SD4	西側（D～D’）	2	暗黄褐色土	φ５～10mm LB やや少　φ１～２mm LR 少
SD4	西側（D～D’）	3	暗黄褐色土	φ５～20mm SLB 少

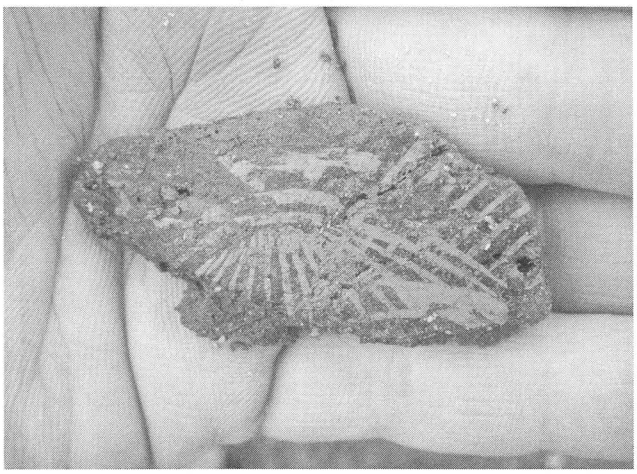
大輪寺関連遺跡第３地点　遠景

大輪寺関連遺跡第３地点　完掘状況

大輪寺関連遺跡第４地点　配石・杭列出土状況



大輪寺関連遺跡第４地点　斎串状木製品出土状況



大輪寺関連遺跡第４地点　出土漆椀

大輪寺関連遺跡第４地点　加工痕木製品出土状況

平成18年度　本調査等調査状況（１）

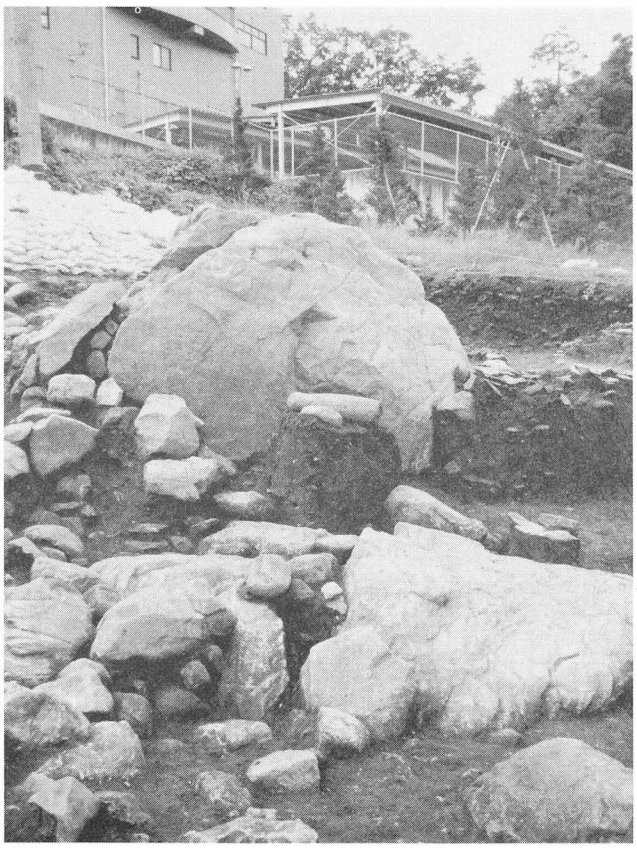
女夫石遺跡拡張区周辺　礫等出土状況

女夫石遺跡拡張区周辺　土器出土状況①

女夫石遺跡拡張区周辺　遺物出土状況

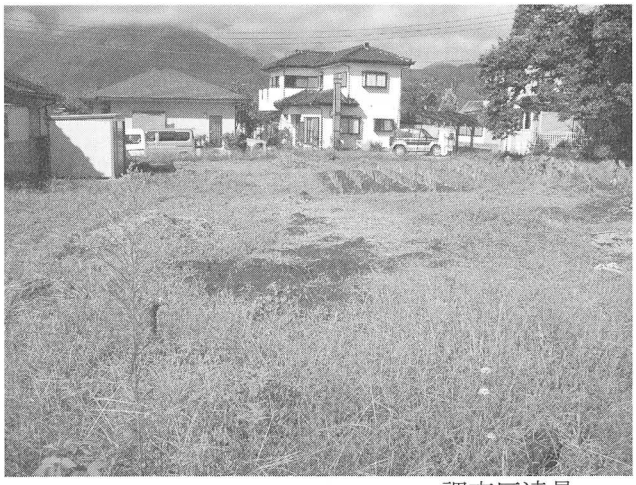
女夫石遺跡拡張区周辺　土器出土状況②

女夫石遺跡　体験発掘

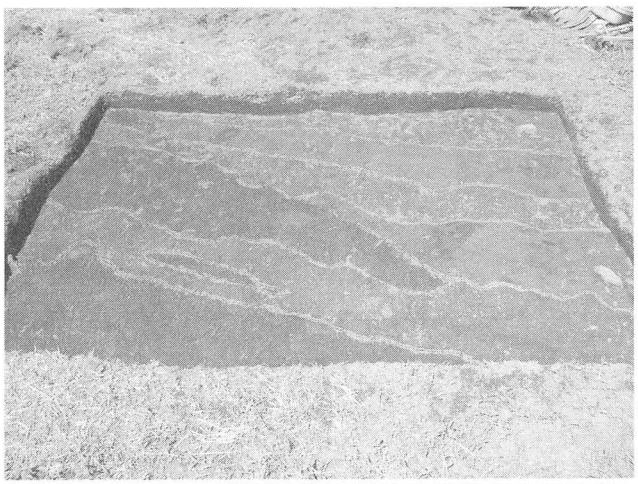


女夫石遺跡　巨石周辺

平成 18 年度　本調査等調査状況（2）

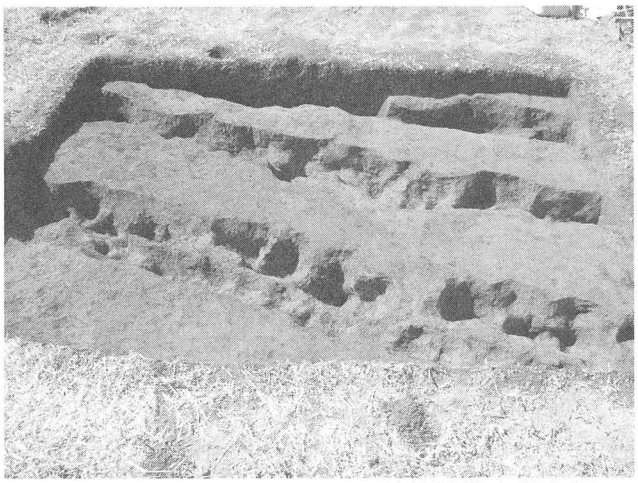


調査区遠景

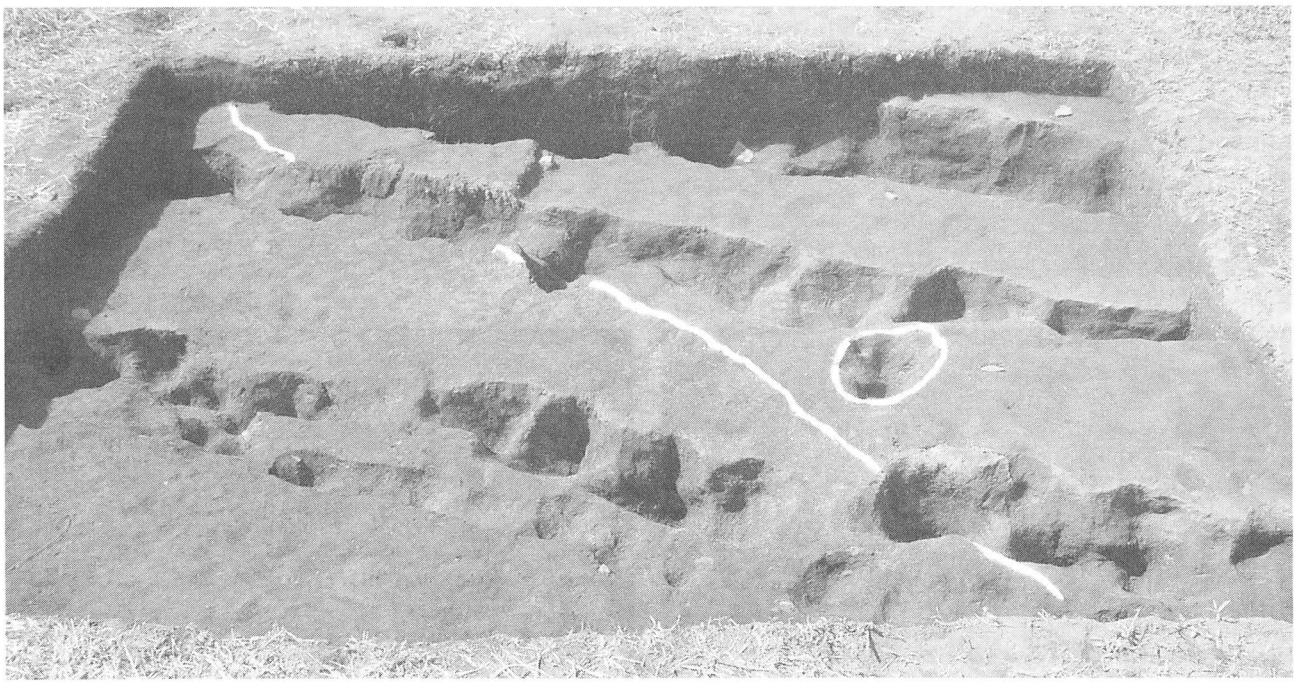


平安時代・近代以降遺構確認状況

畝状遺構調査状況

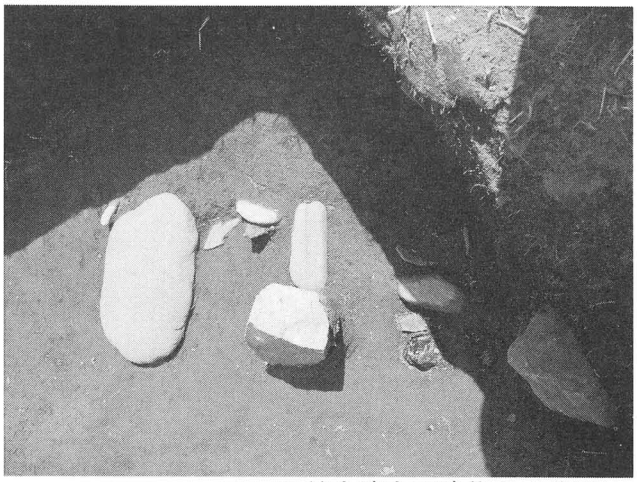


畝状遺構完掘状況

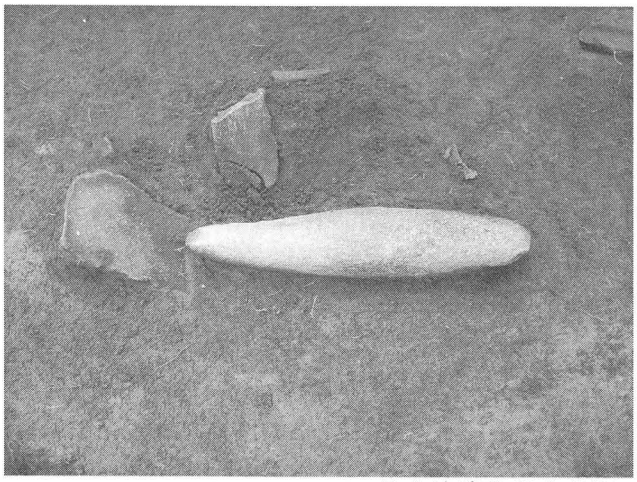


平安時代遺構完掘状況

宿尻遺跡第２地点（１）



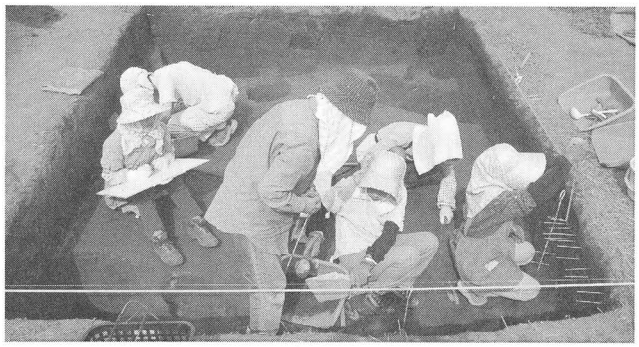
15～20 号土坑上面遺物出土状況



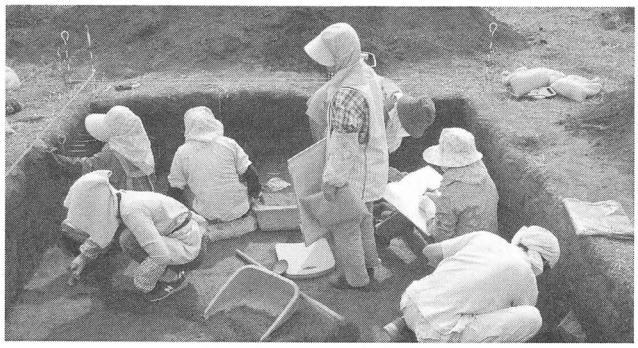
14 号土坑遺物出土状況

調査区東側セクション

調査区北側セクション



縄文時代遺構調査状況①



縄文時代遺構調査状況②

宿尻遺跡第２地点（２）

平成18年度
市内遺跡試掘確認調査及び個人住宅
等発掘調査報告書

平成19(2007)年3月20日発行

発　行　　韮崎市教育委員会
〒407-8501
山梨県韮崎市水神1－3－1
TEL 0551-22-1111(内224)

印　刷　　有限会社 タクト